
2010年度中間決算説明資料

2010年11月

NKSJホールディングス株式会社

＜Ⅰ.2010年度中間決算＞

■ NKSJグループ2010年度中間決算のポイント	3
■ 連結中間決算概要	5
■ 主要損保2社の単体中間決算概要	6
■ 正味収入保険料	7
■ 自動車保険関連データ	8
■ 正味損害率	9
■ 正味事業費率	11
■ 金融保証保険	12
■ 資産運用	14
■ 運用資産の状況	15
■ 国内生命保険事業	16
■ 海外保険事業	18
■ 純資産の状況	19
■ リスクと資本の状況	20
■ 2010年度通期業績予想	21

＜Ⅱ.事業戦略＞

■ 中期事業計画の進捗 ～ 修正利益 ～	27
■ 中期事業計画の進捗 ～ 統合シナジー ～	28
■ 国内損害保険事業	29
■ 資産運用関連	30
■ 海外保険事業	31

■ 国内生命保険事業 ～ マーケット環境 ～	32
■ 国内生命保険事業 ～ 保有契約高 ～	33
■ 国内生命保険事業 ～ 主力商品 ～	34
■ 国内生命保険事業 ～ 商品戦略 ～	35
■ 国内生命保険事業 ～ 販売戦略 ～	36

＜Ⅲ.資料編＞

■ 主要指標の推移	38
■ 正味収入保険料	40
■ 正味支払保険金	41
■ 自然災害の影響	42
■ 正味事業費	43
■ コンバインドレシオ	44
■ 責任準備金	45
■ 支払備金	46
■ 異常危険準備金	47
■ 運用資産利回り	48
■ 資産運用損益	50
■ 運用資産残高	51
■ 販売チャネル別営業成績	52
■ 損保ジャパンひまわり生命	53
■ 日本興亜生命	54
■ セゾン自動車火災、そんぽ24	55
■ ソルベンシー・マージン比率	56
■ 金融保証保険	57

I . 2010年度中間決算

事業の内訳		概況
国内損保事業	損保ジャパン	<ul style="list-style-type: none"> ・保険引受利益は141億円。 自然災害の影響が18億円にとどまったこと、金融保証保険において回収備金の計上およびコミュニケーションにより126億円の利益を計上したことなどから黒字を確保。 ・資産運用粗利益は、円高の影響を主因としてネット利配が15億円減少したこと、為替差損が44億円増加したことなどから、前年同期比で41億円減少。
	日本興亜損保	<ul style="list-style-type: none"> ・保険引受利益は111億円。 自動車保険の発生保険金の増加を主因に前年同期比74億円減少したものの黒字を確保。 ・資産運用粗利益は、有価証券売却損益の減少などにより、前年同期比で29億円減少。

事業の内訳	概況
国内生保事業	<ul style="list-style-type: none"> ・収入保障保険、医療保険などの販売が堅調だったことにより、トップラインは増加。 ・保険料の増収に伴う責任準備金の負担増を主因として、ボトムラインは減少。 ・損保ジャパンひまわり生命と日本興亜生命は、2011年10月の合併に向けて作業が順調に進捗。
海外保険事業	<ul style="list-style-type: none"> ・シンガポールのテネット社、トルコのフィバ社に出資。 M&A計画は順調に推移。
金融サービス事業等	<ul style="list-style-type: none"> ・アセットマネジメント子会社を10月1日付で合併。 ・リスクコンサルティング子会社を11月1日付で事業統合。

(単位:億円)

	2010年度中間
経常収益	13,297
(正味収入保険料)	9,878
(生命保険料)	1,089
経常利益	388
中間純利益	241
1株当たり中間純利益	14.52円

(単位:億円)

	経常利益	中間純利益
損保ジャパン連結	222	153
+		
日本興亜損保連結	204	129
+		
連結調整	△37	△41
=		
NKSJ HD 連結	388	241

<連結調整>

- ・NKSJホールディングスの設立にあたり、企業結合の会計処理として「パーチェス法」を適用している。左記「連結調整」の主なものは「パーチェス法」適用に伴う修正額。
- ・NKSJホールディングス連結では、日本興亜損保の資産・負債を経営統合時の時価で取得し、これを簿価としている。
(日本興亜損保連結上の認識簿価とHD連結上の認識簿価が相違)従って、日本興亜損保連結上の売却損益等を修正する必要がある。

主要損保2社の単体中間決算概要

(単位:億円)

	損保ジャパン		
	2009年度 中間	2010年度 中間	増減
正味収入保険料	6,416	6,436	+20(+0.3%)
(除く自賠責)	5,593	5,582	△11(△0.2%)
正味損害率	74.7%	69.3%	△5.4pt
(除く金融保証・自賠責)	60.1%	61.4%	+1.4pt
正味事業費率	34.2%	33.3%	△0.8pt
(除く自賠責)	35.2%	34.4%	△0.8pt
コンバインドレシオ	108.8%	102.6%	△6.2pt
(除く金融保証・自賠責)	95.3%	95.9%	+0.6pt
保険引受利益	182	141	△40
資産運用粗利益	192	151	△41
経常利益	321	251	△70
中間純利益	307	183	△124

	日本興亜損保		
	2009年度 中間	2010年度 中間	増減
	3,197	3,165	△31(△1.0%)
	2,826	2,783	△43(△1.5%)
	66.2%	67.1%	+0.9pt
	61.3%	62.5%	+1.1pt
	35.4%	35.3%	△0.0pt
	36.8%	36.8%	+0.0pt
	101.6%	102.4%	+0.9pt
	98.1%	99.3%	+1.2pt
	185	111	△74
	142	113	△29
	311	205	△106
	184	131	△53

【参考】修正利益

中間純利益	307	183	△124
+) 異常危険準備金繰入額(税引後)	15	26	+11
+) 価格変動準備金繰入額(税引後)	18	7	△10
-) 有価証券売却損益・評価損(税引後)	△18	△14	+3
-) 特殊要因(税引後)	95	-	△95
修正利益	263	232	△31

	184	131	△53
	△6	△47	△41
	8	9	+1
	30	3	△26
	-	-	-
	156	90	△66

※除く金融保証は損保ジャパンのみ

正味収入保険料(主要損保2社単体)

新車販売台数の増加に伴い自賠責保険が増収、物流の増加に伴い海上が増収したものの、全体では減収

(単位: 億円)

	損保ジャパン			日本興亜損保		
	金額	増減	増収率	金額	増減	増収率
火災	675	△1	△0.2%	423	△13	△3.1%
海上	129	+7	+6.3%	69	+3	+4.5%
傷害	677	+3	+0.5%	273	△2	△0.9%
自動車	3,197	△28	△0.9%	1,579	△25	△1.6%
自賠責	854	+31	+3.8%	382	+11	+3.1%
その他	901	+7	+0.9%	436	△4	△1.1%
(うち賠償責任)	604	+18	+3.1%	232	△0	△0.3%
合計	6,436	+20	+0.3%	3,165	△31	△1.0%
合計(除く自賠責)	5,582	△11	△0.2%	2,783	△43	△1.5%

<火災> 日本興亜損保は出再保険料が増加

<海上> 物流の増加により外航貨物保険が増収

<傷害> 損保ジャパンは団体医療保険が増収

<自動車> 損保ジャパンは前年度の減収影響が当中間期にも残り、日本興亜損保は等級進行等により単価が減少

<自賠責> 新車販売台数の増加により契約件数が増加

<その他> 損保ジャパンは賠償責任保険が好調に推移

- ◆ 損保ジャパンは2010年4月の料率改定効果により単価が増加、日本興亜損保は等級進行等により単価が減少
- ◆ 日本興亜損保は2010年12月に料率改定予定、損保ジャパンは2011年4月に再び料率改定予定

営業成績保険料ベース・前年同期比増率

	損保ジャパン		
	台数	単価	保険料
ノンフリート	+0.3%	+0.5%	+0.8%
フリート	+0.8%	△1.7%	△0.9%
合計	+0.4%	+0.2%	+0.6%

	日本興亜損保		
	台数	単価	保険料
ノンフリート	△0.2%	△1.3%	△1.0%
フリート	+1.1%	△3.4%	△2.3%
合計	+0.0%	△1.7%	△1.2%

正味損害率(リトン・ペイド)(主要損保2社単体)

- ◆自動車は、事故発生件数の増加に伴う支払増加により損害率が上昇
- ◆損保ジャパンは、金融保証保険の支払が大幅に減少したことにより、「その他」の損害率が大幅に低下

(単位:億円)

W/P損害率

	損保ジャパン			
	正味支払保険金		正味損害率	
		増減		増減
火災	279	△10	43.3%	△1.2pt
海上	74	+11	61.2%	+4.7pt
傷害	341	+10	55.8%	+1.5pt
自動車	1,905	△36	69.4%	+1.8pt
自賠責	780	+3	98.8%	△3.1pt
その他	608	△395	71.8%	△44.3pt
（うち賠償責任）	254	+9	45.9%	+0.5pt
合計	3,990	△418	69.3%	△5.4pt
合計(除く金融保証・自賠責)	3,025	△13	61.4%	+1.3pt

※除く金融保証は損保ジャパンのみ

	日本興亜損保			
	正味支払保険金		正味損害率	
		増減		増減
	190	△14	48.6%	△1.9pt
	29	△4	44.1%	△9.3pt
	152	△0	60.7%	△0.1pt
	1,016	+43	70.5%	+4.1pt
	359	+3	100.9%	△2.2pt
	200	△18	51.0%	△4.2pt
	93	△11	44.9%	△5.3pt
	1,948	+7	67.1%	+0.9pt
	1,589	+4	62.5%	+1.1pt

自然災害の影響 (当年度発生のみ)

	損保ジャパン	
	金額	増減
正味支払保険金	14	△11
支払備金	4	△0
正味発生損害額	18	△11

(単位:億円)

	日本興亜損保	
	金額	増減
	15	△5
	7	△1
	23	△7

正味損害率(アード・インカード)(主要損保2社単体)

- ◆自動車は、事故発生件数の増加により損害率が上昇
- ◆「その他」は、損保ジャパンにおいて金融保証保険の備金の減少により発生損害額が減少したため、損害率が低下

E/I損害率

(単位: 億円)

	損保ジャパン				日本興亜損保			
	正味発生損害額		正味損害率		正味発生損害額		正味損害率	
		増減		増減		増減		増減
火災	269	+49	38.6%	+7.7pt	173	+11	40.2%	+3.8pt
海上	67	+8	57.5%	+4.1pt	17	△11	27.4%	△20.6pt
傷害	348	+31	63.1%	+4.9pt	141	+5	61.5%	+3.0pt
自動車	1,941	△41	70.8%	+2.4pt	1,026	+105	71.1%	+7.3pt
その他	255	△88	38.4%	△10.1pt	191	△44	53.1%	△11.1pt
(うち賠償責任)	269	△13	61.6%	△3.4pt	95	+11	53.0%	+4.4pt
合計	2,882	△41	60.7%	+1.7pt	1,550	+66	61.3%	+3.1pt

※除く自賠責、家計地震

正味事業費率(主要損保2社単体)

物件費を中心とした事業費の減少により、正味事業費率は2社ともに減少

(単位: 億円)

	損保ジャパン					
	社費合計		保険引受事業費		正味事業費率	
		増減		増減		増減
手数料	/		1,075	+3	16.7%	+0.0pt
人件費	898	+74	525	△6	8.2%	△0.1pt
物件費	617	△43	494	△40	7.7%	△0.7pt
税金等	78	+1	50	△1	0.8%	△0.0pt
合計	1,595	+31	2,146	△45	33.3%	△0.8pt

	日本興亜損保					
	社費合計		保険引受事業費		正味事業費率	
		増減		増減		増減
手数料	/		527	△13	16.7%	△0.2pt
人件費	443	+17	309	+14	9.8%	+0.6pt
物件費	314	△16	251	△13	7.9%	△0.3pt
税金等	39	△0	29	△0	0.9%	+0.0pt
合計	797	+1	1,118	△12	35.3%	△0.0pt

- ◆ 損保ジャパン : システム開発費用の計上方法変更(サービスインベース)により物件費が大幅に減少
- ◆ 日本興亜損保: 人材派遣子会社からの派遣社員を本体で直接雇用したため、物件費(人材派遣料)から人件費(給与等)への振り替えが発生

金融保証保険(損保ジャパン単体)

2010年度中間期損益 (金融保証保険全体)

+126億円(ABS-CDO保証における過年度支払済み保険金の一部回収等による利益認識)

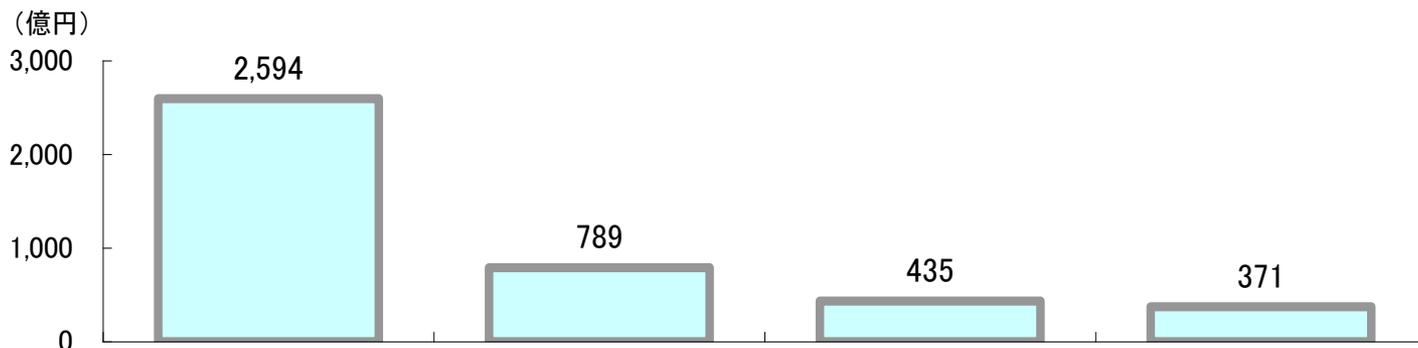
(単位:億円)

金融保証全体(損益)	2007年度	2008年度	2009年度	2009年度 中間期	2010年度 中間期
支払保険金(注1)	1	△ 379	△ 638	△ 592	△ 185
支払備金積増/取崩(注2)	△ 300	△ 1,099	557	604	311
損益	△ 299	△ 1,479	△ 80	11	126

(注1)合意解約を含む (注2)為替ヘッジ損益を含む

ABS-CDO保証の ネットエクスポージャー

支払備金控除後のABS-CDO保証残高は**371億円**(2010年3月末比64億円の減少)

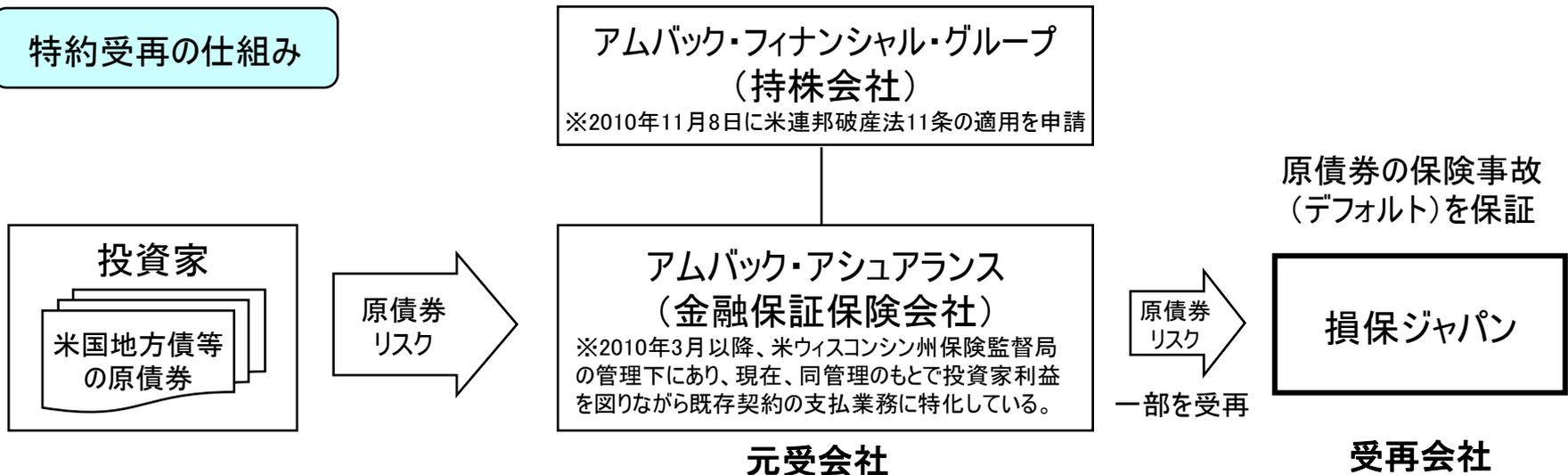


(単位:億円)

ABS-CDO保証(残高)	2008年3月末	2009年3月末	2010年3月末	2010年9月末
保証残高	2,894	2,180	1,231	910
支払備金引当済	△ 300	△ 1,390	△ 795	△ 539
支払備金控除後保証残高	2,594	789	435	371

- ・ 損保ジャパンは、米国金融保証保険会社のアムバック・アシュアランスを元受会社として、2,034億円の特約受再(再保険)を引き受けている。特約受再案件の約83%(1,691億円)は米国地方債等(米国を中心とする地方自治体が発行する地方債や、電力、鉄道などの公共性の高い企業等が発行する債券)に対する保証であり、1案件あたりの保証残高は小さく、十分な分散が図られている。また、将来の支払いが見込まれる案件については、適切に支払備金を引き当て済みである。
- ・ この受再契約で損保ジャパンが支払責任を負うのは、受再する原債券の元利払い不履行等の保険事故(デフォルト)が発生した場合であり、元受会社自体に与信を行っているものではない。また、2010年11月8日にアムバック・アシュアランスの持株会社であるアムバック・フィナンシャル・グループが米連邦破産法 11条の適用を申請したが、本件による損保ジャパンと元受会社との再保険契約への影響はない。

特約受再の仕組み



円高の進行による利息及び配当金収入の減少などにより、資産運用粗利益は減少

(単位: 億円)

	損保ジャパン			日本興亜損保		
	2009年度 中間	2010年度 中間	増減	2009年度 中間	2010年度 中間	増減
利息及び配当金収入	463	431	△31	227	216	△10
積立保険料等運用益振替	△211	△196	+15	△115	△104	+11
ネット利配収入	251	235	△15	111	112	+0
有価証券売却損益	12	14	+2	51	17	△33
国内株式売却損益	18	10	△8	51	16	△34
有価証券評価損	△41	△37	+3	△3	△11	△8
国内株式評価損	△39	△27	+11	△1	△8	△6
金融派生商品損益	73	70	△2	11	9	△1
その他損益	△103	△131	△28	△27	△14	+13
資産運用粗利益	192	151	△41	142	113	△29

- ◆利息及び配当金収入の減少は、円高の進行による外債利息の減少が主因。
- ◆2社とも国内株式売却が小幅にとどまったことから、売却益が減少。
- ◆損保ジャパンの金融派生商品損益は外貨建資産の為替ヘッジに伴う利益。
- ◆損保ジャパンのその他損益は、円高に伴う外貨建資産の解約損や外貨預金等の為替差損による減少。

運用資産の状況(主要損保2社単体)

(単位:億円)

		損保ジャパン			日本興亜損保		
		2009年度末	2010年度 中間期末	増減	2009年度末	2010年度 中間期末	増減
積立勘定	円貨債券・貸付金等	12,642(28.4%)	12,378(28.6%)	△264(+0.2pt)	7,712(32.6%)	7,411(32.6%)	△301(+0.1pt)
一般勘定	円貨債券	5,912(13.3%)	6,073(14.0%)	161(+0.7pt)	2,287(9.7%)	2,417(10.6%)	+130(+1.0pt)
	外貨債券	2,369(5.3%)	2,117(4.9%)	△252(△0.4pt)	2,333(9.9%)	2,308(10.2%)	△25(+0.3pt)
	(うちヘッジ外債)	466(1.0%)	1,021(2.4%)	555(+1.4pt)	1,363(5.8%)	1,743(7.4%)	+379(+1.6pt)
	オルタナティブ・外株等	3,798(8.5%)	3,767(8.7%)	△31(+0.2pt)	819(3.5%)	816(3.6%)	△3(+0.1pt)
	貸付金	2,408(5.4%)	2,413(5.6%)	5(+0.2pt)	668(2.8%)	669(2.9%)	+1(+0.1pt)
	国内株式	11,234(25.2%)	10,290(23.8%)	△944(△1.4pt)	6,452(27.3%)	5,653(24.9%)	△799(△2.4pt)
	子会社株式	2,529(5.7%)	2,590(6.0%)	61(+0.3pt)	473(2.0%)	486(2.1%)	+13(+0.1pt)
	その他	3,691(8.3%)	3,635(8.4%)	△56(+0.1pt)	2,930(12.4%)	2,954(13.0%)	+23(+0.6pt)
	小計	31,945(71.6%)	30,887(71.4%)	△1,058(△0.2pt)	15,964(67.4%)	15,305(67.4%)	△658(△0.1pt)
運用資産残高		44,587(100.0%)	43,266(100.0%)	△1,321	23,676(100.0%)	22,716(100.0%)	△960
その他有価証券含み益(税引前)		5,963	4,555	△1,408	2,735	2,190	△545
(うち株式)		5,800	4,269	△1,551	2,718	1,944	△773

感応度	変動要素	損保ジャパン	日本興亜損保
金利	金利50bpの上昇による資産の増減	△526億円	△340億円
	金利50bpの上昇によるネット実質純資産の増減	+287億円	+62億円
為替	ドル円・ユーロ円10%の下落による外貨建資産の増減	ドル: △379億円、ユーロ: △122億円	ドル: △56億円、ユーロ: △24億円
株価	TOPIX10%の下落による国内株式の増減	△1,033億円	△501億円

収入保障保険、医療保険などの販売が堅調だったことにより、トップラインは増加
一方、保険料の増収に伴う責任準備金の負担増を主因として、ボトムラインは減少。

(単位:億円)

	損保ジャパンひまわり生命		
	2009年度中間	2010年度中間	前年同期比
新契約高	10,860	11,372	+4.7%
新契約年換算保険料	122	126	+2.9%
うち第三分野	60	56	△6.3%

	日本興亜生命		
	2009年度中間	2010年度中間	前年同期比
	3,418	3,928	+14.9%
	44	52	+17.7%
	12	11	△3.6%

保険料等収入	1,140	1,198	+5.1%
経常利益	16	△5	△132.0%
中間純利益	4	△13	△394.5%

	443	484	+9.3%
	8	5	△33.2%
	1	△0	△131.8%

	2009年度末	2010年度 中間期末	前年度末比
	保有契約高	123,230	129,058
保有契約年換算保険料	1,961	1,974	+0.6%
うち第三分野	728	753	+3.4%

	2009年度末	2010年度 中間期末	前年度末比
		53,069	54,669
	697	717	+2.9%
	136	142	+4.4%

円貨債券を中心にALM運用を実行

一般勘定資産の概況

(単位:億円)

	損保ジャパンひまわり生命			日本興亜生命		
	2009年度末	2010年度 中間期末	増減	2009年度末	2010年度 中間期末	増減
円貨債券	10,097 (91.2%)	10,378 (91.3%)	+281	3,717 (82.1%)	3,903 (81.6%)	+186
外貨債券	69 (0.6%)	70 (0.6%)	+0	-	-	-
貸付金	171 (1.6%)	176 (1.5%)	+4	137 (3.0%)	144 (3.0%)	+6
国内株式	0 (0.0%)	0 (0.0%)	-	68 (1.5%)	60 (1.3%)	△8
その他	730 (6.6%)	738 (6.5%)	+8	601 (13.3%)	675 (14.1%)	+73
小計	11,069(100.0%)	11,364(100.0%)	+294	4,525(100.0%)	4,784(100.0%)	+258

新興国ではトップラインが増加、テナットを連結子会社化(1か月分が決算に反映)

(単位:億円)

連結子会社	2009年度中間		2010年度中間				
	正味収入 保険料	中間純利益	正味収入保険料		中間純利益		
				増減		増減	
損保ジャパン	SJアメリカ	32	6	32	△0	1	△4
	SJヨーロッパ	16	△2	13	△2	0	+3
	SJシンガポール	7	2	9	+1	2	△0
	テナット			1		0	
	SJ中国	10	△1	13	+3	△1	△0
	SJ香港			6		△0	
	南米安田	51	1	61	+9	0	△0
日本興亜損保	NKヨーロッパ	8	△0	6	△2	0	0
	NKアジア	4	1	3	△0	0	△0
	NK中国	-	-	1	1	△0	△0

※中間純利益は連結調整前

純資産の状況

主要損保2社単体の純資産

(単位: 億円)

	損保ジャパン			日本興亜損保		
	2009年度末	2010年度 中間期末	増減	2009年度末	2010年度 中間期末	増減
純資産	8,201	7,255	△946	4,336	4,044	△291
(うち、その他有価証券評価差額)	3,863	2,949	△913	1,758	1,374	△383

修正連結純資産(参考・暫定値)

	NKSJ連結			
	2010年度期初		2010年度中間期末	
	金額(億円)	1株当たり(円)	金額(億円)	1株当たり(円)
①連結純資産(※1)	12,447	749.27	11,175	673.01
(うち、その他有価証券評価差額)	3,893	234.37	2,668	160.72
②連結純資産(除く生保子会社純資産)	11,637	700.54	10,330	622.11
③異常危険準備金(税引後)(※2)	4,021	242.06	4,000	240.93
④価格変動準備金(税引後)(※2)	109	6.58	126	7.62
⑤生保子会社EV(※3)	3,868	232.83	3,868	232.94
⑥合計(修正連結純資産)(②+③+④+⑤)	19,636	1,182.02	18,325	1,103.62

※1: 新株予約権と少数株主持分を控除。

※2: 「税引後」は、各準備金残高から実効税率分を差し引いたもの。税引後の計算においては、損保ジャパン、日本興亜損保ともにそれぞれの単体の実効税率を用いている。

※3: 生保子会社EVは年1回の開示であるため、2010年3月末の数値を使用。

NKSJグループ全体で、リスクに対して適切な水準の自己資本を確保

損保： 1兆9,600億円

生保：3,900億円

単純合計：2兆3,500億円
分散効果： 2,800億円

分散効果

リスク総量： 2兆 700億円

9,000億円のサープラス

実質自己資本： 2兆9,700億円

損保： 2兆3,000億円

生保：6,700億円

- ・ グループ全社が対象
- ・ リスク総量：保有期間1年、99.95%VaR(AA格に相当する信頼水準)、税引前ベース
- ・ 実質自己資本：B/S上の純資産、負債性資本調達手段、異常危険準備金、価格変動準備金等の合計(税引前ベース)

資本政策上考慮すべき要素

- ✓ 資本の質(株式含み益・生保EVなどの資本についての変動性、利用可能性)
- ✓ 内外ソルベンシー規制の動向、格付会社による資本判断の変更
- ✓ リスク発現時の健全性維持
- ✓ 経営計画の遂行に基づく資本の将来見通し

2010年度通期業績予想(NKSJ連結)

トップラインは年初予想から微修正、経常利益・当期純利益は年初予想から修正なし

(単位:億円)

	2010年度(年初予想)	2010年度(修正予想)	増減
経常収益	26,420	26,250	△170
（正味収入保険料）	19,620	19,520	△100
（生命保険料）	1,820	2,060	+240
経常利益	480	480	-
当期純利益	250	250	-

1株当たり配当金	20円	20円	-円
----------	-----	-----	----

	経常利益	当期純利益
損保ジャパン連結	430	220
+		
日本興亜損保連結	220	130
+		
連結調整	△170	△100
=		
NKSJ連結	480	250

<連結調整>

- ・NKSJホールディングスの設立にあたり、企業結合の会計処理として「パーチェス法」を適用している。左記「連結調整」の主なものは「パーチェス法」適用に伴う修正額。
- ・NKSJホールディングス連結では、日本興亜損保の資産・負債を経営統合時の時価で取得し、これを簿価としている。
(日本興亜損保連結上の認識簿価とHD連結上の認識簿価が相違)従って、日本興亜損保連結上の売却損益等を修正する必要がある。

2010年度通期業績予想(主要損保2社単体)

利益に対するプラス要因は、金融保証保険の利益計上と自然災害見込みの減少、
マイナス要因は、自動車事故の増加、政策株式の売却損益の減少

(単位: 億円)

	損保ジャパン		
	2009年度 (実績)	2010年度 (予想)	増減
正味収入保険料	12,588	12,650	+61
(除く自賠責)	10,941	10,965	+23
正味損害率	73.9%	70.8%	△3.1pt
(除く金融保証・自賠責)	63.9%	63.5%	△0.4pt
正味事業費率	34.1%	33.2%	△0.9pt
(除く自賠責)	35.2%	34.4%	△0.8pt
コンバインドレシオ	107.9%	104.0%	△3.9pt
(除く金融保証・自賠責)	99.1%	98.0%	△1.1pt
保険引受利益	△25	60	+85
資産運用粗利益	652	540	△112
経常利益	503	470	△33
当期純利益	427	270	△157

	日本興亜損保		
	2009年度 (実績)	2010年度 (予想)	増減
正味収入保険料	6,333	6,340	+6
(除く自賠責)	5,591	5,594	+2
正味損害率	69.4%	69.0%	△0.4pt
(除く金融保証・自賠責)	65.0%	64.4%	△0.6pt
正味事業費率	35.8%	35.6%	△0.2pt
(除く自賠責)	37.3%	37.0%	△0.2pt
コンバインドレシオ	105.2%	104.6%	△0.6pt
(除く金融保証・自賠責)	102.2%	101.5%	△0.7pt
保険引受利益	22	△60	△82
資産運用粗利益	312	320	+8
経常利益	293	220	△73
当期純利益	131	130	△1

2010年度通期業績予想(主要損保2社単体)

自然災害見込みを下方修正、金融保証保険は損失から利益に修正

業績予想の前提等

	損保ジャパン	日本興亜損保
自然災害	50億円	65億円
異常危険準備金	267億円の繰り入れ(ネット)	61億円の繰り入れ(ネット)
資産運用の前提	<株価> 日経平均:9,369円 <金利> 10年国債:0.9% <為替> ドル円:84円、ユーロ円:114円	
利息及び配当金収入	グロス:816億円 ネット:436億円	グロス:413億円 ネット:209億円
有価証券キャピタル損益 (売却損益および評価損)	189億円	123億円
価格変動準備金	59億円の繰り入れ(ネット)	30億円の繰り入れ(ネット)
金融保証保険	80億円の利益	

2010年度通期業績予想(主要損保2社単体)

トップラインは年初予想から微修正

正味収入保険料

(単位:億円)

	損保ジャパン			
	2009年度 (実績)	2010年度 (予想)	増減	増収率
火災	1,441	1,410	△31	△2.2%
海上	237	253	+15	+6.6%
傷害	1,252	1,286	+33	+2.7%
自動車	6,402	6,386	△16	△0.3%
自賠責	1,647	1,685	+37	+2.3%
その他	1,608	1,630	+21	+1.4%
(うち賠償責任)	997	1,030	+32	+3.3%
合計	12,588	12,650	+61	+0.5%
合計(除く自賠責)	10,941	10,965	+23	+0.2%

	日本興亜損保			
	2009年度 (実績)	2010年度 (予想)	増減	増収率
	965	965	△0	△0.1%
	134	141	+6	+4.6%
	506	513	+7	+1.4%
	3,187	3,155	△31	△1.0%
	741	745	+3	+0.5%
	797	819	+21	+2.7%
	402	417	+15	+3.9%
合計	6,333	6,340	+6	+0.1%
合計(除く自賠責)	5,591	5,594	+2	+0.1%

2010年度通期業績予想(主要損保2社単体)

自動車事故件数の増加により、自動車保険の損害率の上昇を見込む

正味支払保険金・損害率

(単位:億円)

	損保ジャパン					
	正味支払保険金			正味損害率		
	2009年度 (実績)	2010年度 (予想)	増減	2009年度 (実績)	2010年度 (予想)	増減
火災	612	549	△63	44.2%	40.6%	△3.6pt
海上	132	128	△4	60.2%	54.9%	△5.3pt
傷害	681	686	+5	59.5%	58.2%	△1.3pt
自動車	4,058	3,923	△135	70.6%	71.7%	+1.1pt
自賠償	1,543	1,509	△34	101.3%	96.7%	△4.6pt
その他	1,521	1,215	△306	98.8%	78.6%	△20.2pt
（うち賠償責任）	526	518	△8	56.8%	54.3%	△2.5pt
合計	8,550	8,010	△540	73.9%	70.8%	△3.1pt
合計 (除く自賠償)	7,006	6,501	△505	69.7%	66.8%	△2.9pt
合計 (除く金融保証・自賠償)	6,368	6,148	△220	63.9%	63.5%	△0.4pt

	日本興亜損保					
	正味支払保険金			正味損害率		
	2009年度 (実績)	2010年度 (予想)	増減	2009年度 (実績)	2010年度 (予想)	増減
	426	382	△43	48.1%	43.4%	△4.6pt
	80	66	△13	61.0%	48.4%	△12.6pt
	308	308	+0	66.4%	65.1%	△1.3pt
	2,069	2,109	+40	71.0%	73.2%	+2.1pt
	707	715	+7	102.9%	103.3%	+0.4pt
	446	435	△10	61.1%	57.8%	△3.3pt
	212	214	+1	57.1%	55.3%	△1.8pt
	4,038	4,018	△20	69.4%	69.0%	△0.4pt
	3,330	3,303	△27	65.0%	64.4%	△0.6pt

Ⅱ．事業戦略

中期事業計画の進捗 ～修正利益～

今期、国内損保は前期並みの修正利益を確保する見込み
他の事業も実質ほぼ前期並みを予想

(単位: 億円)

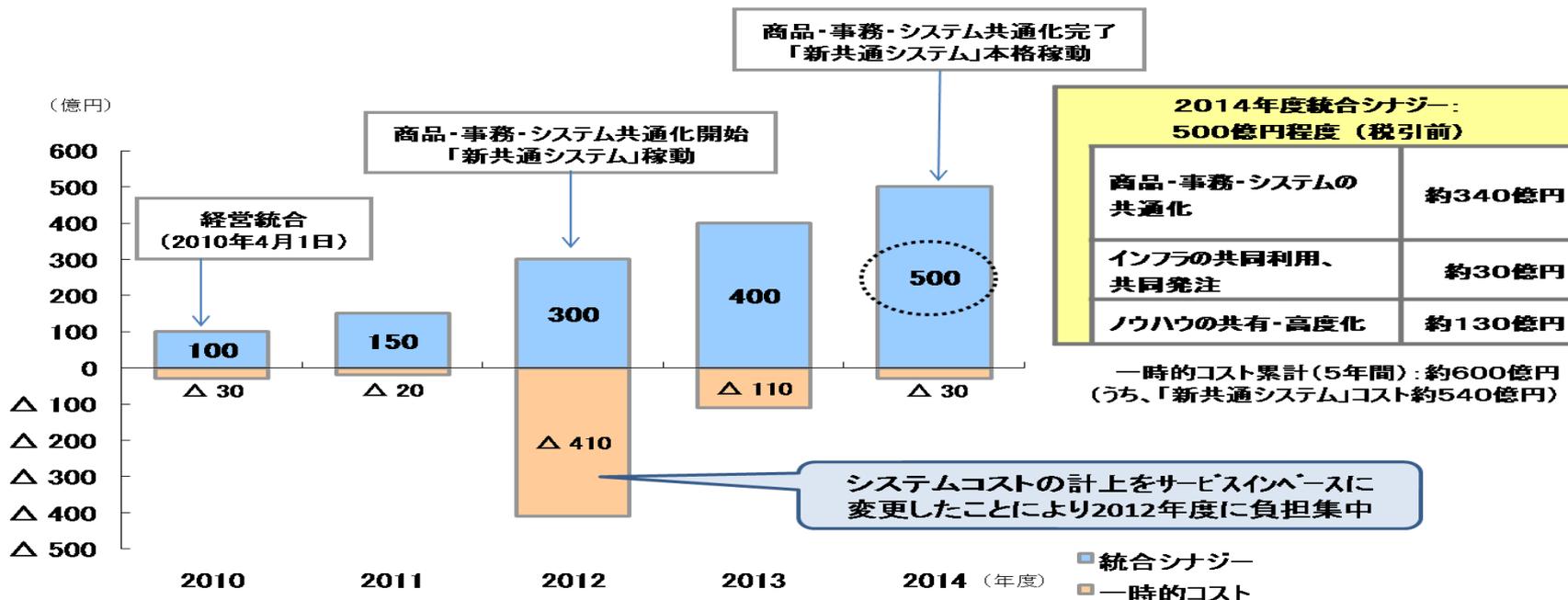
		2009年度 (実績)	2010年度中間期 (実績)	2010年度 (予想)	2014年度 (計画)
国内 損保 事業	正味収入保険料	18,922	9,602	18,990	19,500
	(除く自賠責)	16,533	8,365	16,559	17,200
	正味損害率	72.4%	68.6%	70.2%	65.4%
	(除く自賠責・金融保証)	64.3%	61.8%	63.8%	60.6%
	正味事業費率	34.6%	34.0%	34.0%	32.4%
	(除く自賠責)	35.9%	35.2%	35.3%	33.4%
国内 生保事業	コンバインドレシオ	107.0%	102.6%	104.2%	97.8%
	(除く自賠責・金融保証)	100.2%	97.0%	99.2%	94.0%
	修正利益	467	322	466	900
国内 生保事業	修正EV増加額	実質300弱 446		300	500
海外 保険事業	財務会計上の当期純利益	16	3	18	160
金融サービス 事業等	財務会計上の当期純利益	△30	△11	△30	40
修正連結利益		899		755	1,600
修正連結ROE		5.1%		3.9%	7%

※生保EVの2010年度予想は期初予想から見直しを行っていない。

NKSJグループの統合シナジー計画

※2010年6月公表

2014年度統合シナジー：500億円（税引前）



統合シナジー施策の進捗状況

統合シナジー・コストの中期計画値は現時点で大きな変更はない

◆統合シナジー効果の発揮に向けた施策の取組みは、全体的に順調に推移

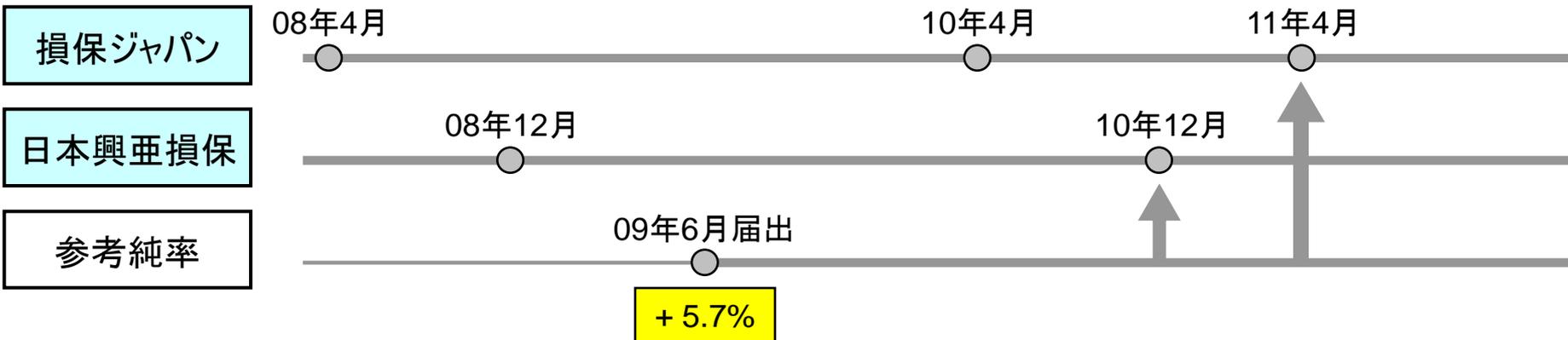
・システム統合第1期のシステム化要件定義を完了

・リスクコンサルティング会社の事業統合により、リスクコンサルティングサービスの共同事業展開を本格化 など

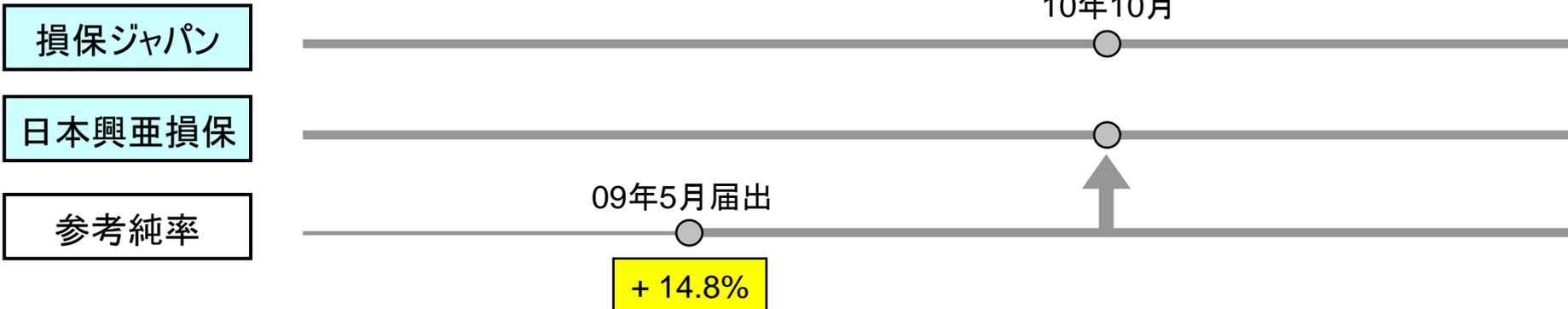
◆統合コストの2010年度見込値についても、公表計画値から大きな乖離はない

参考純率の改定を受け、自動車保険および傷害保険の料率改定を順次実施

■ 自動車保険



■ 傷害保険



資産運用委員会

- 5名の取締役で構成(委員長および委員の過半数は社外)し、2010年4月に発足以来計9回開催
- 政策株式削減計画(3年間で3,000億円削減)および売却銘柄選定プロセスを決定
- 外部専門家の評価も踏まえ、株式売却銘柄選定にあたってアセットマネジメント子会社の活用を決定
- 国際会計基準導入の影響など、資産運用を取り巻く環境等についても幅広く論議

政策株式

目標：2012年度までの3年間で政策株式を
時価で3,000億円削減

<2010年9月末現在> (単位:億円)

	ネット増減額
損保ジャパン	+64
日本興亜損保	△35
合計	+28

※ ネット増減額 = 購入額 - 売却額

- 上半期の売却実行は少額にとどまったが、売却銘柄選定は順調に進捗
- 下半期は、市場動向を注視しつつも、計画達成に向けて着実に売却を実行

アセットマネジメント子会社

- アセットマネジメント子会社2社(損保ジャパンAM、ゼストAM)が2010年10月に合併、「損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント」が誕生
- グループとして戦略的に活用すべくHDの直下に
- 損保ジャパンAMは日本株運用を得意とし、R&Iファンド大賞2010では国内株式の運用会社として投資信託/国内株式総合部門で優秀賞を獲得
- ゼストAMが得意とするヘッジファンド運用とは良い補完関係

損保ジャパンおよび日本興亜損保の純投資有価証券フロント業務は、4Q以降、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント社に順次移管

グループの成長ドライバーとしての位置付け（2014年度利益目標：160億円）

2012年度までの3年間で2,000億円のM&Aを実行

- 高い成長性・収益性が見込まれる市場における収益を拡大
- 損保を中心として、シナジー効果の発揮が期待できる業種が対象
- 原則として、成長力のある新興国が対象

<最近の出資案件>

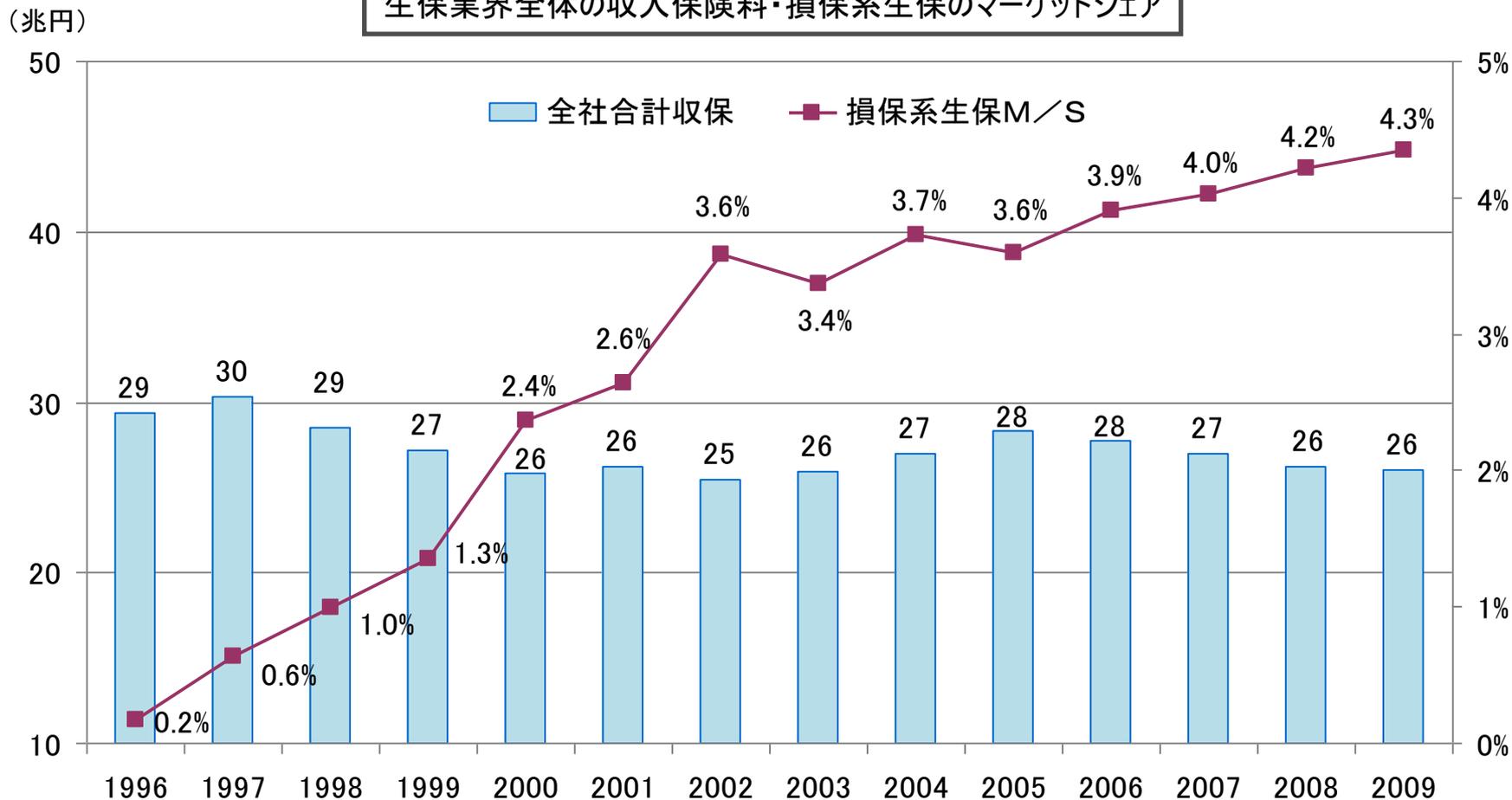
- 2009年7月 ブラジル・マリチマ社 155億円
- 2010年5月 シンガポール・テネット社 64億円
- 2010年11月 トルコ・フィバ社 274億円

トルコ損保への出資の概要

<p>トルコ市場の特長</p>	<p>◇BRICsに続く有望な新興国の1つ ◇7,200万人を超える人口規模、平均年齢は29歳 ◇1人当たりGDPは約1万ドル、GDPに対する保険料の割合は約1.2% ◇損害保険市場規模は約6,300億円、過去5年間の平均成長率は13%</p>
<p>フィバ社の概要</p>	<p><ポジション>トルコ11位(総元受保険料ベース)のリテール中心の損害保険会社 <設立年>2001年、<従業員数>309名(2009年12月時点) <総資産>約203億円、<総元受保険料>約174億円、<税引後利益>約16億円 (2009年12月期、IFRS基準、1トルコリラ57円) <収入保険料>過去5年間平均成長率17.3% <コンバインドレシオ>過去5年間平均91.2%(業界平均103.0%) <ROE>過去4年間平均35.8%(業界平均6.5%) <商号>損保ジャパン・シゴルタに変更予定(トルコ関連当局の許認可取得が前提)</p>
<p>出資の狙い</p>	<p>◇トルコマーケットの高い成長力、有望性 ◇フィバ社の成長性、収益性 ◇リテールマーケットを中心としたITを駆使した先進的なマーケティングモデル</p>

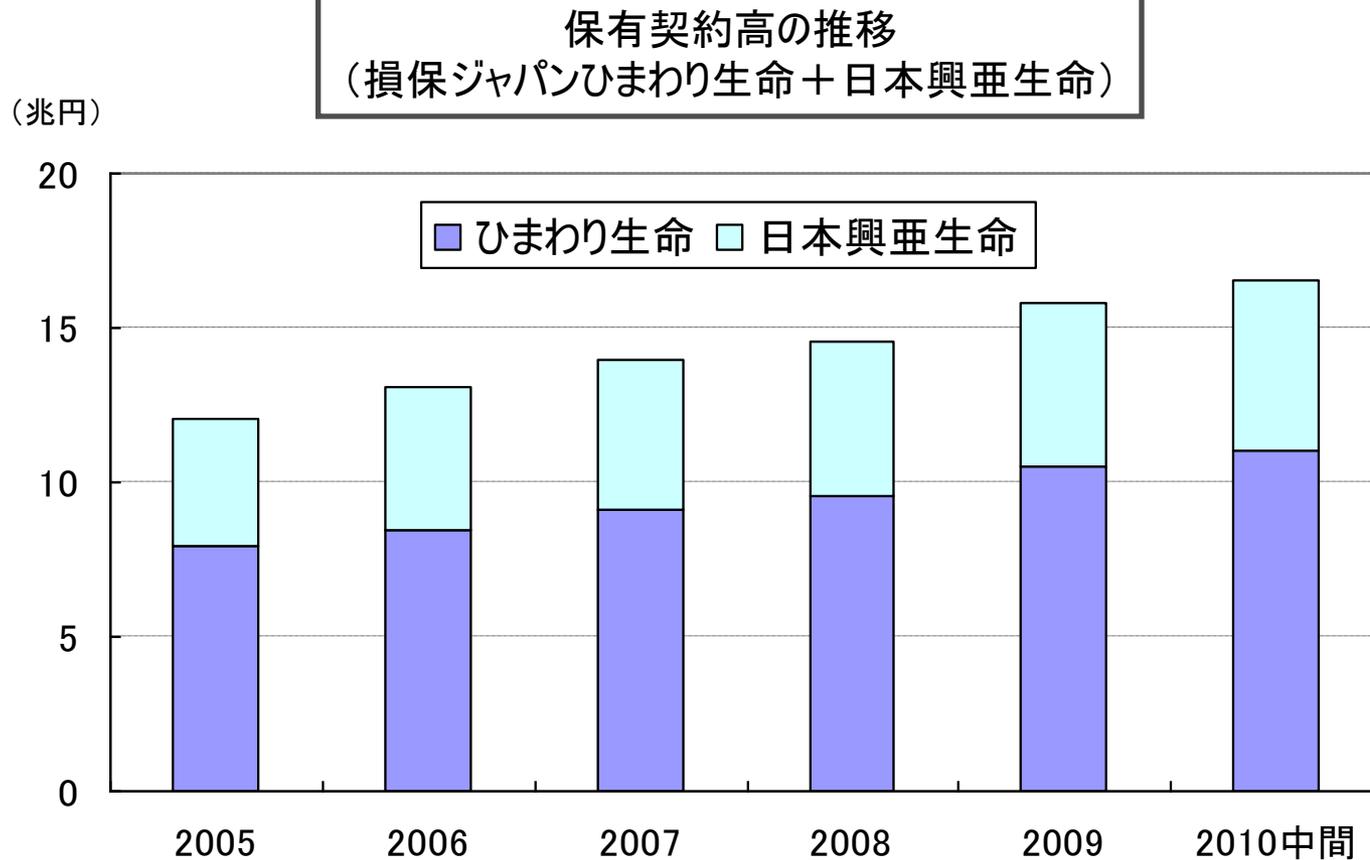
生保業界全体の収入保険料は減少傾向
一方、損保系生保の収入保険料・マーケットシェアは拡大傾向

生保業界全体の収入保険料・損保系生保のマーケットシェア



出典：インシュアランス生命保険統計号等 ※かんぽを除く

損保系生保の一角として、保有契約高は順調に増加



収益性の高い医療・収入保障保険の保有契約年換算保険料は順調に増加

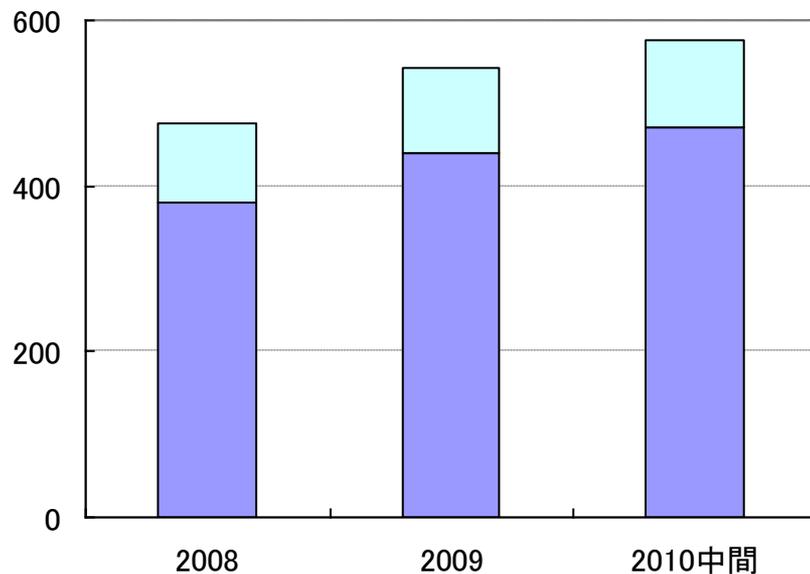
医療保険

<保有契約年換算保険料の推移>

収入保障保険

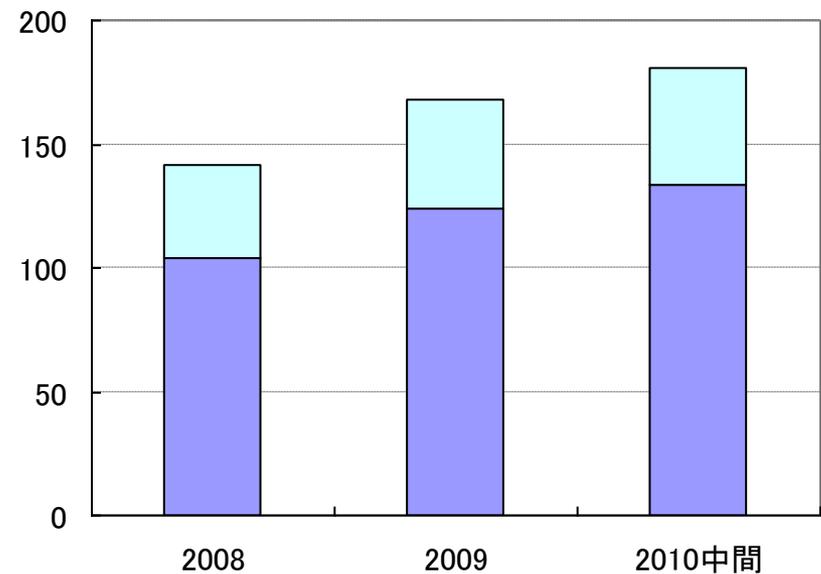
(億円)

■ ひまわり生命 □ 日本興亜生命



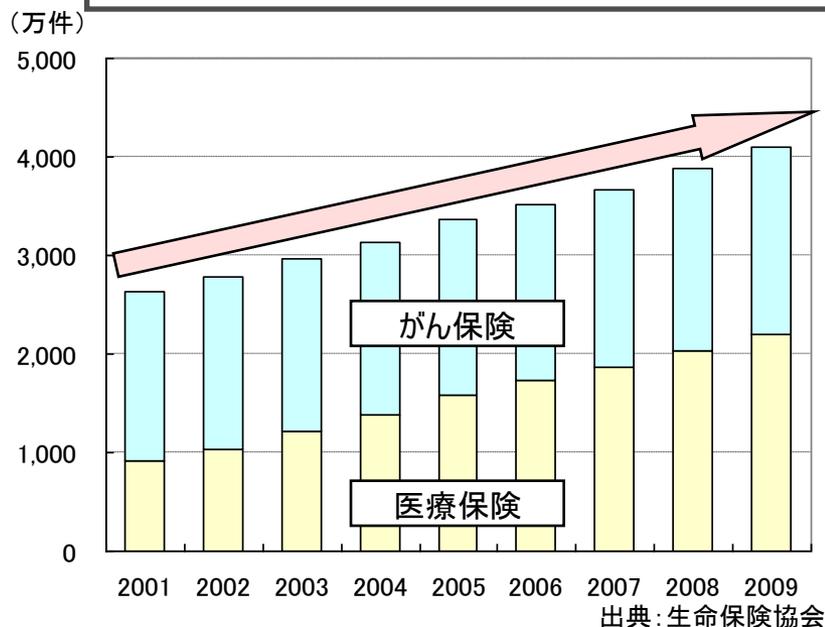
(億円)

■ ひまわり生命 □ 日本興亜生命

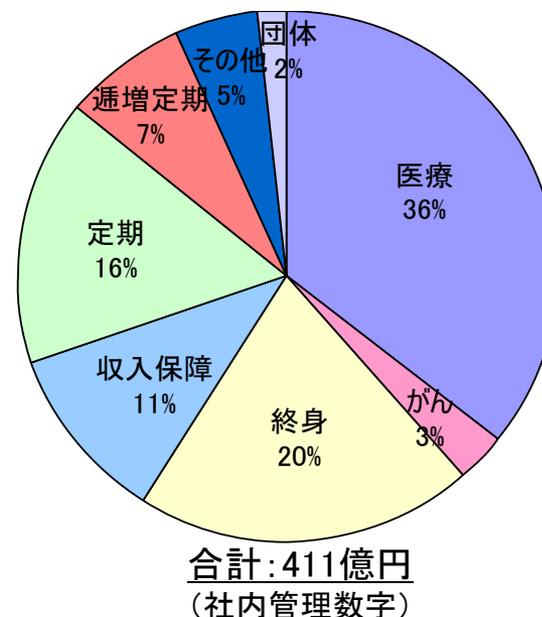


今後も拡大が期待できる第三分野マーケットにおいて増収を図りつつ
第一分野と第三分野のバランスの良いポートフォリオ構築を目指す

生命保険業界全体の
第三分野マーケットの状況(保有契約件数)



損保ジャパンひまわり生命・日本興亜生命合算
新契約年換算保険料の商品構成(2009年度)

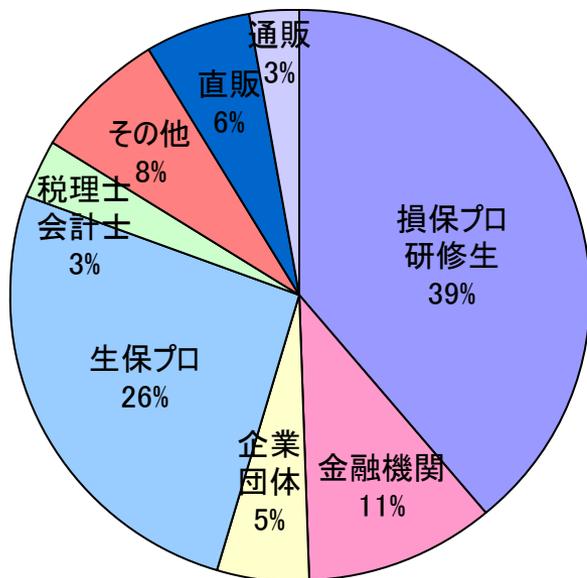


商品戦略

- ◇ 損保ジャパンひまわり生命と日本興亜生命の合併により広がったマーケットに両社の特長を活かした魅力ある商品・サービスを投入する
- ◇ マーケットの拡大が期待できる第三分野等の保障性商品の販売に注力するとともに第一分野と第三分野のバランス良いポートフォリオ構築を目指す
- ◇ 損保ジャパンひまわり生命は、2010年11月にがん保険の新商品を投入

損保ジャパン・日本興亜損保のお客さま基盤に対してクロスセルを加速
NKSJグループが強みを持つ損保・生保プロ、金融機関チャネルなどを中心に増収を図る

損保ジャパンひまわり生命・日本興亜生命合算
新契約年換算保険料のチャネル構成(2009年度)



合計:411億円
(社内管理数字)

販売戦略

- ◇ 損保のお客さま基盤へのクロスセルを強化する
- ◇ NKSJグループが有する個人・法人・職域のすべてのマーケットにおいて、損保2社の損保系プロチャネルをはじめとしてオールチャネルで販売基盤を拡充する
- ◇ 国内損保事業から要員をシフトし、営業体制を強化する

Ⅲ. 資料編

主要指標の推移(主要損保2社単体) - 1 -

百万円

		2008年度中間				2009年度中間				2010年度中間			
		損保ジャパン		日本興亜損保		損保ジャパン		日本興亜損保		損保ジャパン		日本興亜損保	
		金額	増減	金額	増減	金額	増減	金額	増減	金額	増減	金額	増減
元受正味保険料 (除く収入積立保険料)	火災	87,076	+3,475	58,144	△ 977	85,962	△ 1,114	55,255	△ 2,889	83,312	△ 2,650	55,550	+294
	海上	19,773	+1,465	9,852	△ 440	14,498	△ 5,274	6,859	△ 2,993	16,095	+1,596	7,410	+550
	傷害	69,056	△ 169	28,817	△ 1,790	68,055	△ 1,001	27,236	△ 1,580	68,042	△ 12	26,810	△ 426
	自動車	330,711	△ 457	163,703	△ 2,783	321,841	△ 8,869	160,714	△ 2,988	319,815	△ 2,025	158,024	△ 2,690
	自賠責	105,917	△ 16,390	45,707	△ 8,254	88,480	△ 17,437	38,816	△ 6,890	90,794	+2,314	39,452	+635
	その他	94,345	+935	48,315	+623	94,248	△ 97	46,542	△ 1,772	99,624	+5,376	46,314	△ 227
	全種目	706,881	△ 11,140	354,539	△ 13,623	673,086	△ 33,795	335,424	△ 19,114	677,684	+4,598	333,562	△ 1,862
	全種目 (除く自賠責)	600,963	+5,249	308,832	△ 5,368	584,606	△ 16,357	296,608	△ 12,224	586,890	+2,283	294,109	△ 2,498
正味収入保険料	火災	69,934	+2,492	46,302	△ 1,152	67,676	△ 2,258	43,771	△ 2,530	67,519	△ 156	42,394	△ 1,377
	海上	16,772	+659	9,274	△ 350	12,167	△ 4,604	6,646	△ 2,628	12,939	+771	6,948	+301
	傷害	68,548	△ 225	29,031	△ 2,106	67,482	△ 1,065	27,583	△ 1,447	67,788	+305	27,340	△ 243
	自動車	329,487	△ 714	163,546	△ 2,893	322,609	△ 6,877	160,451	△ 3,095	319,777	△ 2,832	157,942	△ 2,509
	自賠責	100,811	△ 15,905	45,314	△ 6,905	82,320	△ 18,490	37,132	△ 8,182	85,466	+3,145	38,280	+1,147
	その他	89,317	+83	45,719	△ 139	89,407	+90	44,164	△ 1,555	90,191	+783	43,679	△ 485
	全種目	674,871	△ 13,608	339,188	△ 13,547	641,665	△ 33,205	319,749	△ 19,439	643,682	+2,017	316,583	△ 3,165
	全種目 (除く自賠責)	574,060	+2,296	293,874	△ 6,642	559,344	△ 14,715	282,617	△ 11,257	558,216	△ 1,128	278,303	△ 4,313
正味損害率	火災	42.5%	△ 0.5pt	45.3%	△ 0.9pt	44.5%	+2.1pt	50.5%	+5.1pt	43.3%	△ 1.2pt	48.6%	△ 1.9pt
	海上	46.3%	△ 2.9pt	36.4%	△ 6.1pt	56.5%	+10.2pt	53.4%	+17.0pt	61.2%	+4.7pt	44.1%	△ 9.3pt
	傷害	52.8%	+8.1pt	61.4%	+9.4pt	54.3%	+1.5pt	60.8%	△ 0.6pt	55.8%	+1.5pt	60.7%	△ 0.1pt
	自動車	67.5%	+2.0pt	64.7%	△ 0.3pt	67.6%	+0.1pt	66.4%	+1.7pt	69.4%	+1.8pt	70.5%	+4.1pt
	自賠責	87.0%	+13.0pt	88.7%	+11.7pt	101.8%	+14.8pt	103.1%	+14.4pt	98.8%	△ 3.1pt	100.9%	△ 2.2pt
	その他	50.3%	△ 3.3pt	58.5%	+1.5pt	116.1%	+65.8pt	55.2%	△ 3.2pt	71.8%	△ 44.3pt	51.0%	△ 4.2pt
	全種目	63.5%	+2.8pt	63.4%	+1.9pt	74.7%	+11.2pt	66.2%	+2.8pt	69.3%	△ 5.4pt	67.1%	+0.9pt
	全種目 (除く自賠責)	59.4%	+1.4pt	59.5%	+0.7pt	70.7%	+11.3pt	61.3%	+1.9pt	64.8%	△ 5.9pt	62.5%	+1.1pt
正味事業費率	33.8%	+1.4pt	34.3%	△ 0.3pt	34.2%	+0.4pt	35.4%	+1.1pt	33.3%	△ 0.8pt	35.3%	△ 0.0pt	
正味事業費率(除く自賠責)	35.2%	+0.1pt	35.9%	△ 1.5pt	35.2%	+0.0pt	36.8%	+0.8pt	34.4%	△ 0.8pt	36.8%	+0.0pt	
社費総額	161,994	6,702	79,443	△ 2,665	156,353	△ 5,641	79,657	+214	159,550	3,196	79,782	+124	

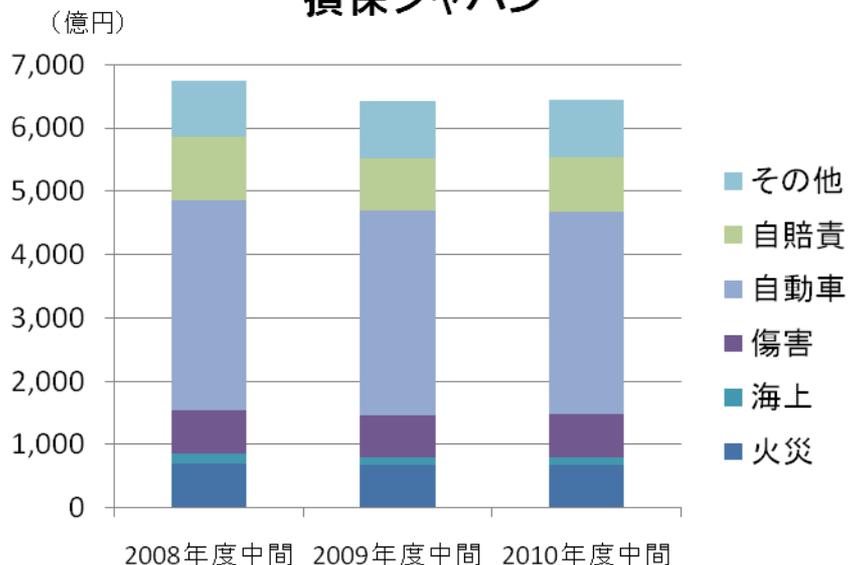
主要指標の推移(主要損保2社単体) - 2 -

百万円

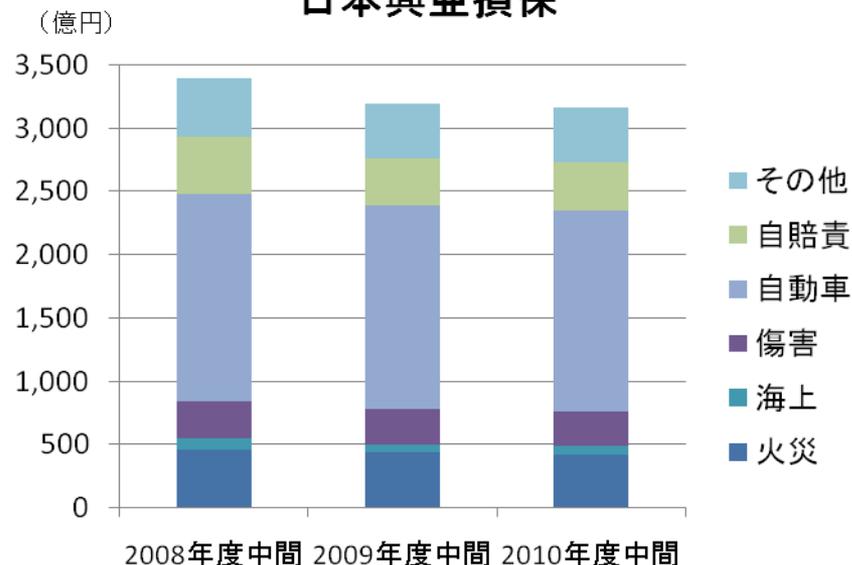
	2008年度中間				2009年度中間				2010年度中間			
	損保ジャパン		日本興亜損保		損保ジャパン		日本興亜損保		損保ジャパン		日本興亜損保	
	金額	増減	金額	増減	金額	増減	金額	増減	金額	増減	金額	増減
収支残高	18,248	△ 29,211	8,111	△ 5,845	△ 56,728	△ 74,976	△ 4,987	△ 13,099	△ 16,887	+39,840	△ 7,747	△ 2,759
(残率)	2.7%	△ 4.2pt	2.4%	△ 1.6pt	△ 8.8%	△ 11.5pt	△ 1.6%	△ 4.0pt	△ 2.6%	+6.2pt	△ 2.4%	△ 0.9pt
収支残高(自賠責以外)	31,054	△ 8,127	13,568	+2,050	△ 33,056	△ 64,111	5,327	△ 8,240	4,432	+37,489	2,043	△ 3,284
(残率)	5.4%	△ 1.4pt	4.6%	+0.8pt	△ 5.9%	△ 11.3pt	1.9%	△ 2.7pt	0.8%	+6.7pt	0.7%	△ 1.2pt
保険引受利益	4,294	+496	7,923	+7,815	18,207	+13,913	18,573	+10,650	14,173	△ 4,034	11,107	△ 7,466
ネット利配	32,828	△ 14,900	42,041	+921	25,178	△ 7,650	34,297	△ 7,743	62,811	△ 4,649	32,064	△ 2,233
(利息及び配当金収入)	(55,934)	(△ 14,696)	(28,976)	(+960)	(46,319)	(△ 9,614)	(22,722)	(△ 6,254)	(43,199)	(△ 3,120)	(21,644)	(△ 1,077)
(積立保険料等運用益振替)	(△ 23,105)	(△ 203)	(△ 13,064)	(+39)	(△ 21,141)	(+1,963)	(△ 11,575)	(+1,489)	(△ 19,612)	(+1,529)	(△ 10,419)	(+1,155)
有価証券売却損益	11,775	△ 9,047	8,121	△ 5,657	1,216	△ 10,559	5,130	△ 2,991	1,456	+240	1,784	△ 3,345
有価証券評価損	8,275	+4,435	6,427	+4,346	4,148	△ 4,126	363	△ 6,063	3,789	△ 359	1,177	+813
資産運用損益	27,487	△ 41,434	13,730	△ 11,159	19,245	△ 8,242	14,266	+535	15,133	△ 4,112	11,339	△ 2,927
経常利益	29,327	△ 38,927	20,104	△ 1,573	32,138	+2,811	31,182	+11,078	25,105	△ 7,033	20,546	△ 10,636
当期純利益	17,205	△ 26,067	12,719	+820	30,715	+13,509	18,496	+5,776	18,313	△ 12,401	13,148	△ 5,347

正味収入保険料(主要損保2社単体)

損保ジャパン



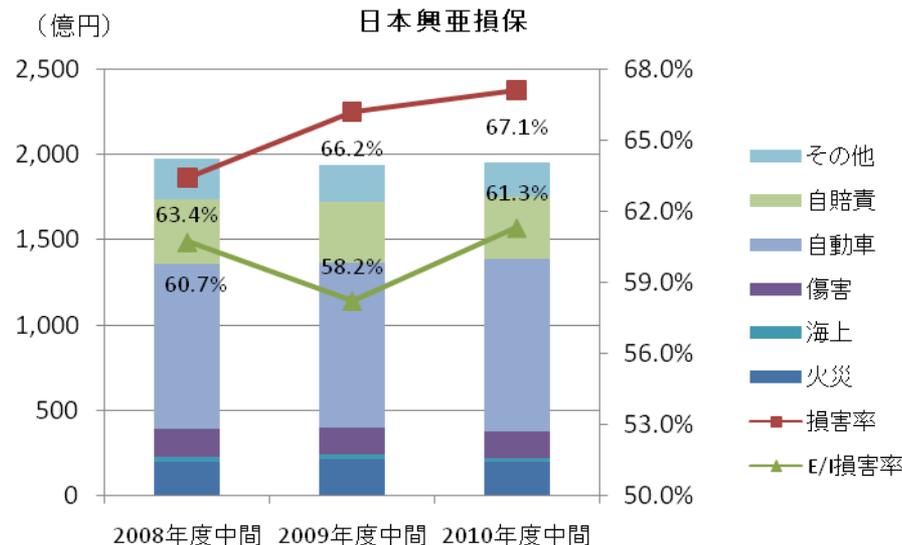
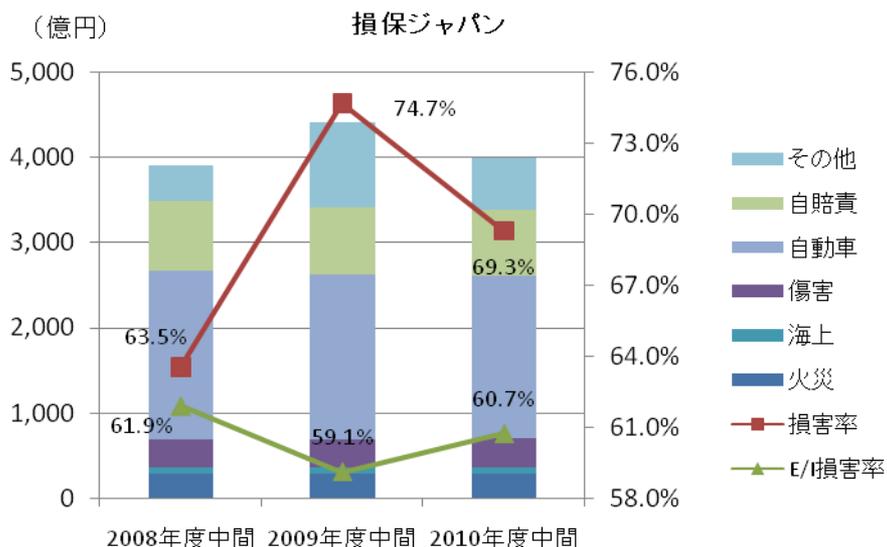
日本興亜損保



百万円

	2008年度中間		2009年度中間		2009年度中間		2010年度中間		2010年度中間		2010年度中間	
	損保ジャパン		日本興亜損保		損保ジャパン		日本興亜損保		損保ジャパン		日本興亜損保	
	金額	増収率	金額	増収率	金額	増収率	金額	増収率	金額	増収率	金額	増収率
火災	69,934	3.7%	46,302	△ 2.4%	67,676	△ 3.2%	43,771	△ 5.5%	67,519	△ 0.2%	42,394	△ 3.1%
海上	16,772	4.1%	9,274	△ 3.6%	12,167	△ 27.5%	6,646	△ 28.3%	12,939	6.3%	6,948	4.5%
傷害	68,548	△ 0.3%	29,031	△ 6.8%	67,482	△ 1.6%	27,583	△ 5.0%	67,788	0.5%	27,340	△ 0.9%
自動車	329,487	△ 0.2%	163,546	△ 1.7%	322,609	△ 2.1%	160,451	△ 1.9%	319,777	△ 0.9%	157,942	△ 1.6%
自賠責	100,811	△ 13.6%	45,314	△ 13.2%	82,320	△ 18.3%	37,132	△ 18.1%	85,466	3.8%	38,280	3.1%
その他	89,317	0.1%	45,719	△ 0.3%	89,407	0.1%	44,164	△ 3.4%	90,191	0.9%	43,679	△ 1.1%
(うち賠償責任)	(56,845)	(2.1%)	(23,837)	(5.1%)	(58,576)	(3.0%)	(23,328)	(△ 2.1%)	(60,405)	(3.1%)	(23,265)	(△ 0.3%)
合計	674,871	△ 2.0%	339,188	△ 3.8%	641,665	△ 4.9%	319,749	△ 5.7%	643,682	0.3%	316,583	△ 1.0%

正味支払保険金(主要損保2社単体)

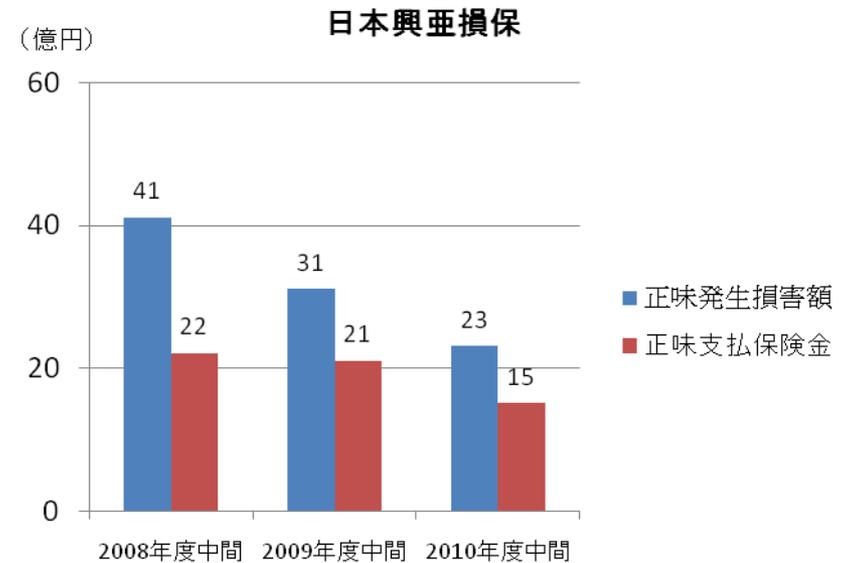
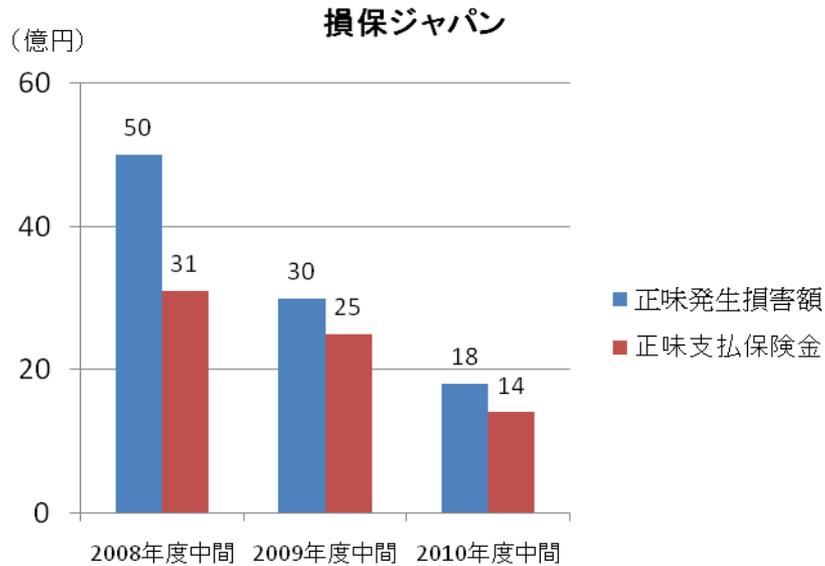


百万円

	2008年度中間				2009年度中間				2010年度中間			
	損保ジャパン		日本興亜損保		損保ジャパン		日本興亜損保		損保ジャパン		日本興亜損保	
	金額	損害率	金額	損害率								
火災	28,539	42.5%	19,478	45.3%	28,980	44.5%	20,526	50.5%	27,943	43.3%	19,076	48.6%
海上	7,231	46.3%	3,273	36.4%	6,320	56.5%	3,398	53.4%	7,448	61.2%	2,930	44.1%
傷害	33,133	52.8%	16,355	61.4%	33,179	54.3%	15,323	60.8%	34,190	55.8%	15,230	60.7%
自動車	198,259	67.5%	96,886	64.7%	194,223	67.6%	97,268	66.4%	190,544	69.4%	101,635	70.5%
自賠償	81,540	87.0%	37,462	88.7%	77,744	101.8%	35,612	103.1%	78,071	98.8%	35,912	100.9%
その他	42,021	50.3%	24,199	58.5%	100,444	116.1%	21,945	55.2%	60,887	71.8%	20,051	51.0%
(うち賠償責任)	(26,761)	(50.5%)	(10,949)	(51.0%)	(24,491)	(45.4%)	(10,518)	(50.2%)	(25,471)	(45.9%)	(9,371)	(44.9%)
合計	390,725	63.5%	197,654	63.4%	440,894	74.7%	194,075	66.2%	399,085	69.3%	194,837	67.1%
合計 (除く自賠償)	309,185	59.4%	160,192	59.5%	363,149	70.7%	158,462	61.3%	321,013	64.8%	158,924	62.5%
E/I損害率	—	61.9%	—	60.7%	—	59.1%	—	58.2%	—	60.7%	—	61.3%

(注) 損害率には損害調査費を含めている。E/I損害率は、家計地震と自賠償を除いている。

自然災害の影響(主要損保2社単体)

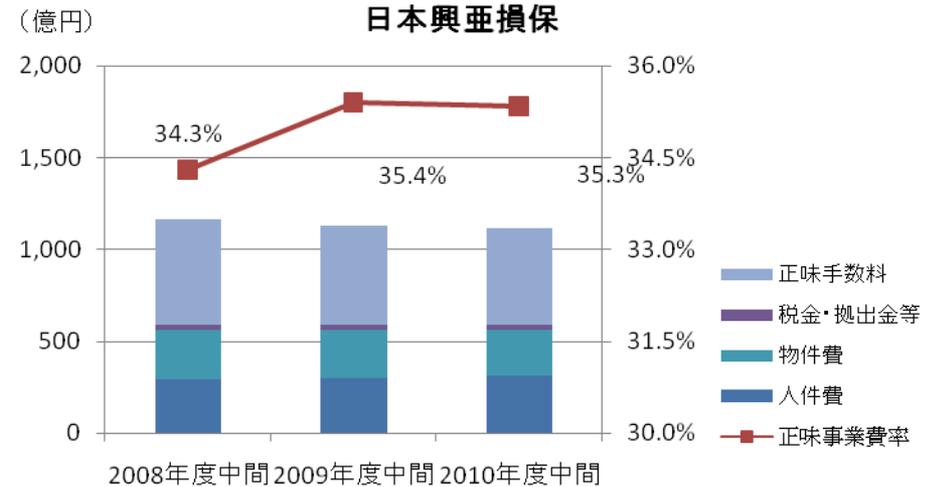
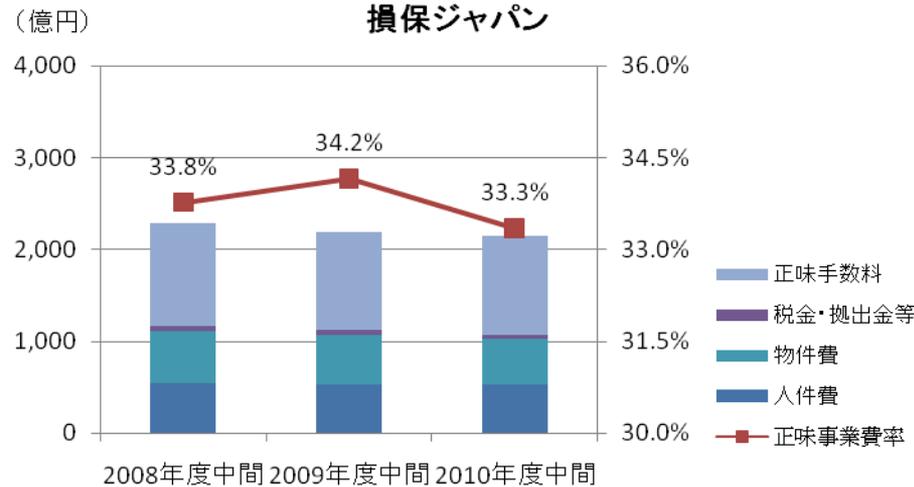


百万円

	2008年度中間				2009年度中間				2010年度中間			
	損保ジャパン		日本興亜損保		損保ジャパン		日本興亜損保		損保ジャパン		日本興亜損保	
	正味発生 損害額	正味支払 保険金										
火災	2,542	1,422	2,849	1,378	1,511	1,210	2,236	1,426	1,432	1,046	1,725	1,312
海上	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
傷害	0	-	14	10	8	8	14	8	-	-	2	2
自動車	2,295	1,632	1,046	769	1,383	1,252	623	564	316	260	141	124
その他	190	57	202	71	102	58	239	148	111	97	468	116
合計	5,028	3,112	4,114	2,231	3,005	2,529	3,113	2,148	1,860	1,404	2,339	1,557

(注)上記数値は、当年度発生した自然災害に関わる損害額および保険金であり、過年度発生分は含まない。

正味事業費(主要損保2社単体)



百万円

	2008年度中間						2009年度中間						2010年度中間					
	損保ジャパン			日本興亜損保			損保ジャパン			日本興亜損保			損保ジャパン			日本興亜損保		
	金額	率	増減額	金額	率	増減額	金額	率	増減額	金額	率	増減額	金額	率	増減額	金額	率	増減額
人件費	54,341	8.1%	+2,632	28,820	8.5%	△ 2,141	53,215	8.3%	△ 1,125	29,502	9.2%	+682	52,549	8.2%	△ 666	30,968	9.8%	+1,465
物件費	56,922	8.4%	+3,327	27,229	8.0%	+309	53,479	8.3%	△ 3,443	26,515	8.3%	△ 714	49,431	7.7%	△ 4,048	25,153	7.9%	△ 1,362
税金・拠出金等	5,601	0.8%	△ 39	3,147	0.9%	△ 76	5,229	0.8%	△ 371	2,996	0.9%	△ 150	5,094	0.8%	△ 135	2,996	0.9%	△ 0
社費計	116,866	17.3%	+5,920	59,197	17.5%	△ 1,908	111,925	17.4%	△ 4,940	59,015	18.5%	△ 182	107,074	16.6%	△ 4,850	59,118	18.7%	+103
正味手数料	111,035	16.5%	△ 764	56,981	16.8%	△ 3,924	107,227	16.7%	△ 3,808	54,069	16.9%	△ 2,912	107,566	16.7%	+339	52,746	16.7%	△ 1,323
正味事業費計	227,901	33.8%	+5,156	116,178	34.3%	△ 5,833	219,152	34.2%	△ 8,749	113,084	35.4%	△ 3,094	214,641	33.3%	△ 4,511	111,864	35.3%	△ 1,219

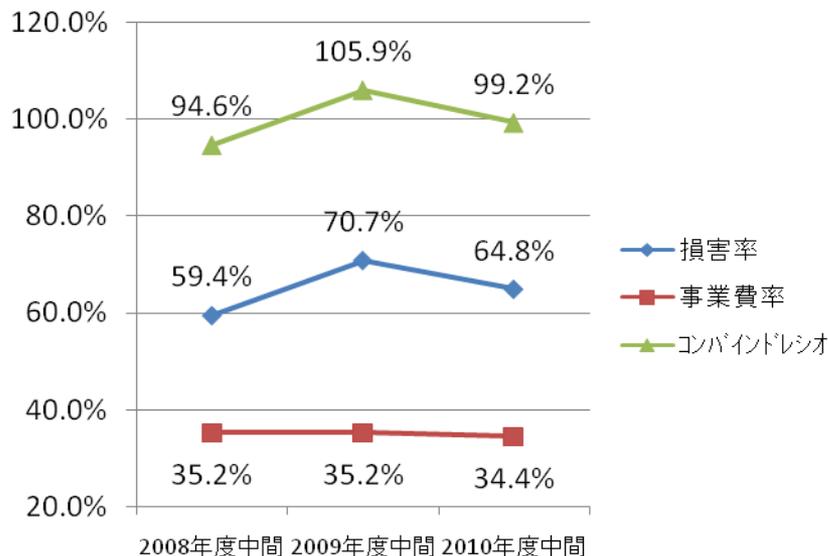
(注1) 上記数値は、保険引受に係る金額を記載している。

(注2) 「率」欄は、保険引受に係る各金額の正味収入保険料に対する比率を記載している。

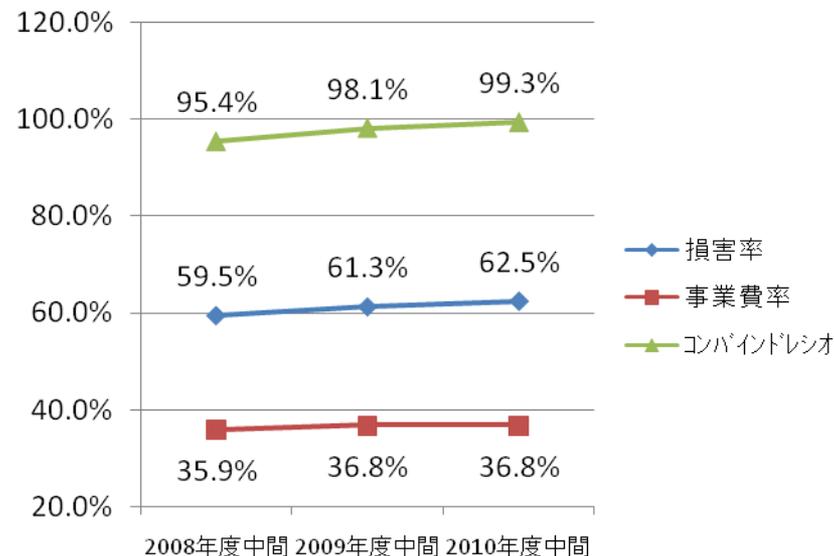
正味事業費計 (自賠償以外)	201,993	35.2%	+1,337	105,593	35.9%	△ 6,824	196,996	35.2%	△ 4,996	103,922	36.8%	△ 1,670	192,262	34.4%	△ 4,733	102,408	36.8%	△ 1,513
-------------------	---------	-------	--------	---------	-------	---------	---------	-------	---------	---------	-------	---------	---------	-------	---------	---------	-------	---------

コンバインドレシオ(主要損保2社単体)

損保ジャパン



日本興亜損保



	2008年度中間				2009年度中間				2010年度中間			
	損保ジャパン		日本興亜損保		損保ジャパン		日本興亜損保		損保ジャパン		日本興亜損保	
	率	増減	率	増減	率	増減	率	増減	率	増減	率	増減
正味損害率	59.4%	+1.4pt	59.5%	+0.7pt	70.7%	+11.3pt	61.3%	+1.9pt	64.8%	△ 5.9pt	62.5%	+1.1pt
正味事業費率	35.2%	+0.1pt	35.9%	△ 1.5pt	35.2%	+0.0pt	36.8%	+0.8pt	34.4%	△ 0.8pt	36.8%	+0.0pt
(社費率)	(17.2%)	(+0.5pt)	(17.7%)	△ 0.4pt	(17.3%)	(+0.0pt)	(18.7%)	+1.0pt	(16.4%)	(△ 0.8pt)	(18.9%)	+0.2pt
(手数料率)	(17.9%)	(△ 0.4pt)	(18.2%)	△ 1.1pt	(18.0%)	(+0.0pt)	(18.1%)	△ 0.1pt	(18.0%)	(+0.1pt)	(17.9%)	△ 0.2pt
コンバインドレシオ	94.6%	+1.4pt	95.4%	△ 0.8pt	105.9%	+11.3pt	98.1%	+2.7pt	99.2%	△ 6.7pt	99.3%	+1.2pt

(注) 上記数値は、自賠責を除いたベースで算出している。

コンバインドレシオ (含む自賠責)	97.3%	+4.2pt	97.6%	+1.6pt	108.8%	+11.5pt	101.6%	+4.0pt	102.6%	△ 6.2pt	102.4%	+0.9pt
----------------------	-------	--------	-------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	---------	--------	--------

責任準備金(主要損保2社単体)

百万円

損保ジャパン	2009年度					2010年度中間					積増額				
	普通責任準備金	異常危険準備金	危険準備金	払戻積立金	契約者配当準備金等	普通責任準備金	異常危険準備金	危険準備金	払戻積立金	契約者配当準備金等	普通責任準備金	異常危険準備金	危険準備金	払戻積立金	契約者配当準備金等
火災	494,521	148,525	194	229,731	2,345	489,156	158,079	194	220,717	2,236	△ 5,365	9,554	---	△ 9,014	△ 108
海上	8,776	26,231	---	---	---	9,412	26,425	---	---	---	636	194	---	---	---
傷害	74,013	84,587	364	1,090,635	4,809	80,773	85,766	364	1,067,594	5,027	6,760	1,178	---	△ 23,041	218
自動車	183,551	38,609	---	---	---	185,107	26,528	---	---	---	1,555	△ 12,080	---	---	---
自賠責	386,615	---	---	---	---	367,201	---	---	---	---	△ 19,413	---	---	---	---
その他	193,685	96,733	52	45,614	186	206,904	102,105	52	44,626	189	13,218	5,372	---	△ 988	3
合計	1,341,163	394,687	611	1,365,981	7,340	1,338,555	398,906	611	1,332,937	7,453	△ 2,608	4,218	---	△ 33,044	113
合計(除く自賠責)	954,548	394,687	611	1,365,981	7,340	971,353	398,906	611	1,332,937	7,453	16,805	4,218	---	△ 33,044	113

日本興亜損保	2009年度					2010年度中間					積増額				
	普通責任準備金	異常危険準備金	危険準備金	払戻積立金	契約者配当準備金等	普通責任準備金	異常危険準備金	危険準備金	払戻積立金	契約者配当準備金等	普通責任準備金	異常危険準備金	危険準備金	払戻積立金	契約者配当準備金等
火災	362,647	121,138	---	173,237	1,437	358,417	124,003	---	163,621	1,573	△ 4,229	2,865	---	△ 9,615	136
海上	4,009	19,028	---	---	---	4,797	19,035	---	---	---	787	6	---	---	---
傷害	27,873	21,016	12	606,533	3,921	30,079	19,981	13	591,764	3,908	2,206	△ 1,035	1	△ 14,769	△ 12
自動車	91,696	21,909	---	6,064	60	91,586	10,936	---	3,566	35	△ 109	△ 10,972	---	△ 2,498	△ 24
自賠責	177,127	---	---	---	---	168,363	---	---	---	---	△ 8,763	---	---	---	---
その他	77,365	51,501	---	24,692	146	80,254	53,214	---	23,847	143	2,889	1,712	---	△ 844	△ 2
合計	740,719	234,593	12	810,527	5,565	733,500	227,170	13	782,799	5,662	△ 7,219	△ 7,422	1	△ 27,727	96
合計(除く自賠責)	563,592	234,593	12	810,527	5,565	565,136	227,170	13	782,799	5,662	1,543	△ 7,422	1	△ 27,727	96

支払備金(主要損保2社単体)

百万円

	損保ジャパン					日本興亜損保				
	2009年度	2010年度 中間	2010年度 中間積増額	2009年度 中間積増額	積増額増減	2009年度	2010年度 中間	2010年度 中間積増額	2009年度 中間積増額	積増額増減
火災	26,332	25,359	△ 973	△ 6,962	+5,989	22,211	20,443	△ 1,768	△ 4,382	+2,613
海上	11,832	11,103	△ 729	△ 407	△ 322	6,439	5,262	△ 1,176	△ 467	△ 708
傷害	53,641	54,333	691	△ 1,417	+2,109	19,263	18,171	△ 1,092	△ 1,708	+615
自動車	302,058	305,687	3,628	4,073	△ 445	130,636	131,684	1,048	△ 5,138	+6,186
自賠責	55,818	55,210	△ 608	△ 1,543	+934	25,716	25,526	△ 190	△ 663	+473
その他	238,116	202,763	△ 35,353	△ 66,040	+30,687	63,604	62,752	△ 851	1,711	△ 2,563
合計	687,801	654,456	△ 33,344	△ 72,297	+38,953	267,872	263,840	△ 4,031	△ 10,649	+6,617
合計(除く自賠責)	631,982	599,246	△ 32,736	△ 70,754	+38,018	242,155	238,314	△ 3,841	△ 9,985	+6,144
合計 (うちIBNR)	238,330	223,523	△ 14,807	△ 49,603	+34,796	90,792	85,144	△ 5,648	1,463	△ 7,111

異常危険準備金(主要損保2社単体)

■異常危険準備金残高<2010年度9月末>

百万円

	損保ジャパン						日本興亜損保					
	期首残高	取崩額	繰入額	積増額	残高	積立率	期首残高	取崩額	繰入額	積増額	残高	積立率
火災	148,525	---	9,554	9,554	158,079	119.9%	121,138	---	2,865	2,865	124,003	150.2%
海上	26,231	280	474	194	26,425	102.1%	19,028	301	307	6	19,035	137.0%
傷害	84,587	946	2,125	1,178	85,766	63.3%	21,016	1,890	855	△ 1,035	19,981	36.5%
自動車	38,609	31,552	19,472	△ 12,080	26,528	4.1%	21,909	21,861	10,889	△ 10,972	10,936	3.5%
その他	96,733	741	6,113	5,372	102,105	56.6%	51,501	394	2,107	1,712	53,214	60.9%
合計	394,687	33,521	37,740	4,218	398,906	35.8%	234,593	24,448	17,025	△ 7,422	227,170	41.0%

※積立率=異常危険準備金残高/正味収入保険料(除く家計地震・自賠償)

※2010年度の主要種目(異常危険準備金上のグループ)の繰入率

損保ジャパン:自動車グループ 5.5%、火災グループ 10.0%

日本興亜損保:自動車グループ 6.2%、火災グループ 5.8%

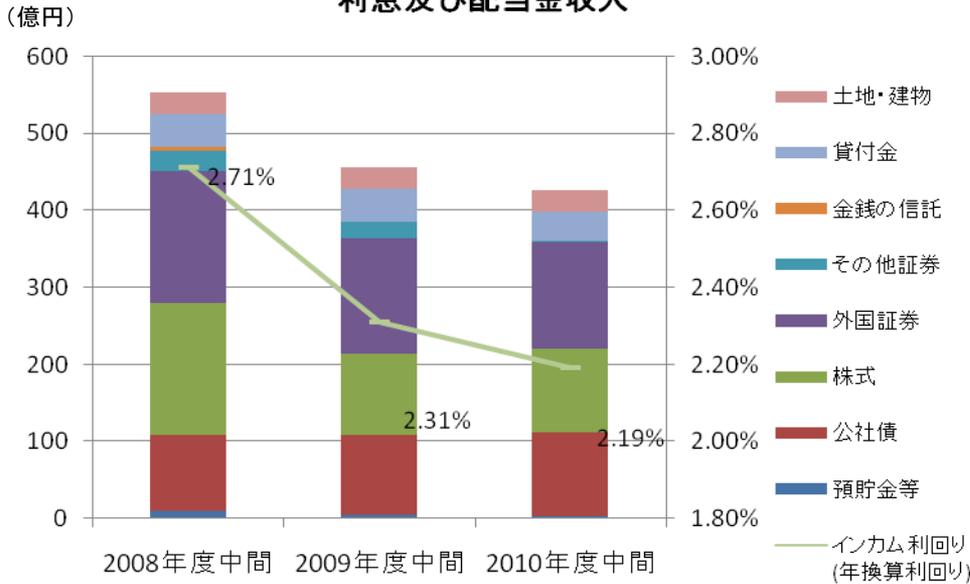
■取崩・繰入の増減

百万円

	損保ジャパン						日本興亜損保					
	取崩額			繰入額			取崩額			繰入額		
	09年度中間	10年度中間	増減	09年度中間	10年度中間	増減	09年度中間	10年度中間	増減	09年度中間	10年度中間	増減
火災	---	---	---	9,388	9,554	+ 165	---	---	---	2,963	2,865	△ 98
海上	---	280	+ 280	454	474	+ 20	---	301	+ 301	305	307	+ 2
傷害	159	946	+ 787	2,112	2,125	+ 12	1,851	1,890	+ 39	862	855	△ 6
自動車	33,938	31,552	△ 2,385	19,611	19,472	△ 138	16,142	21,861	+ 5,719	11,070	10,889	△ 181
その他	1,168	741	△ 426	6,072	6,113	+ 41	294	394	+ 100	2,119	2,107	△ 12
合計	35,265	33,521	△ 1,743	37,639	37,740	+ 101	18,288	24,448	+ 6,159	17,322	17,025	△ 296

運用資産利回り(損保ジャパン)

利息及び配当金収入



◆利息及び配当金収入の内訳

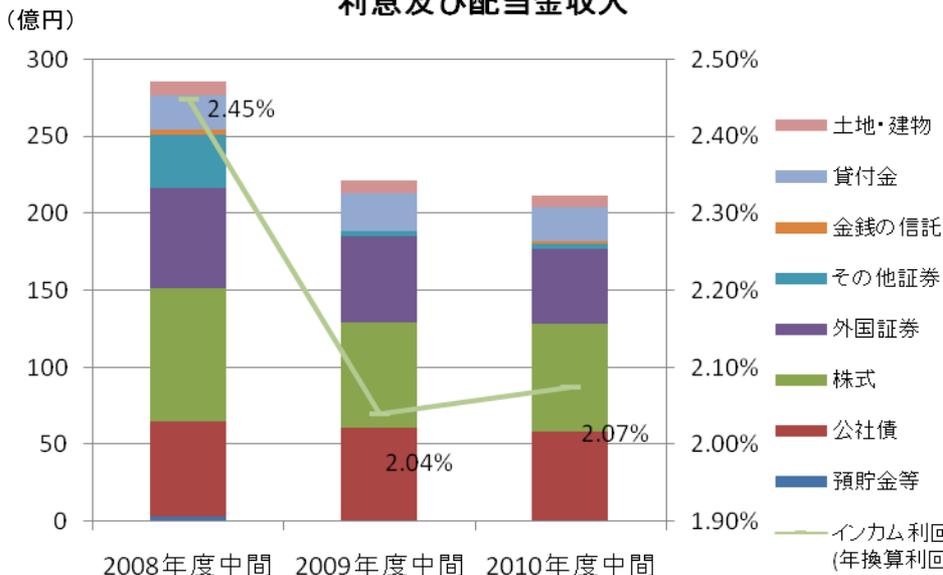
	2008年度中間		2009年度中間		2010年度中間	
	収入金額	インカム利回り (年換算利回り)	収入金額	インカム利回り (年換算利回り)	収入金額	インカム利回り (年換算利回り)
預貯金	100	0.28%	55	0.16%	44	0.14%
コールローン	254	0.55%	40	0.09%	26	0.09%
買現先勘定	285	0.60%	101	0.14%	49	0.11%
買入金銭債権	439	1.70%	354	1.81%	302	1.81%
金銭の信託	436	2.19%	75	1.39%	15	0.48%
有価証券	46,849	3.07%	38,182	2.61%	35,722	2.40%
公社債	9,904	1.43%	10,362	1.49%	10,803	1.54%
株式	17,036	4.57%	10,629	3.13%	10,848	3.03%
外国証券	17,299	4.15%	14,989	3.73%	13,827	3.42%
その他の証券	2,609	6.32%	2,200	8.89%	243	0.97%
貸付金	4,411	1.74%	4,302	1.74%	3,806	1.61%
土地・建物	2,708	2.79%	2,731	2.84%	2,767	2.93%
運用資産計	55,486	2.71%	45,843	2.31%	42,735	2.19%
その他	883	—	551	—	479	—
合計	56,370	—	46,395	—	43,214	—

◆資産運用利回り(期間利回り)

	2008年度中間				2009年度中間				2010年度中間			
	資産運用損益 (実現ベース)	実現 利回り	資産運用損益等 (時価ベース)	時価総合 利回り	資産運用損益 (実現ベース)	実現 利回り	資産運用損益等 (時価ベース)	時価総合 利回り	資産運用損益 (実現ベース)	実現 利回り	資産運用損益等 (時価ベース)	時価総合 利回り
預貯金	161	0.23%	161	0.23%	△ 581	△ 0.83%	△ 581	△ 0.83%	△ 789	△ 1.26%	△ 789	△ 1.26%
コールローン	254	0.28%	254	0.28%	40	0.05%	40	0.05%	26	0.04%	26	0.04%
買現先勘定	285	0.30%	285	0.30%	101	0.07%	101	0.07%	49	0.06%	49	0.06%
買入金銭債権	439	0.85%	△ 11	△ 0.02%	325	0.83%	422	1.08%	302	0.91%	1,341	4.03%
金銭の信託	△ 2,746	△ 6.90%	△ 2,784	△ 7.66%	△ 1,262	△ 11.56%	751	8.42%	△ 414	△ 6.28%	△ 583	△ 8.79%
有価証券	47,370	1.55%	△ 191,470	△ 4.86%	27,701	0.95%	212,645	6.56%	25,043	0.84%	△ 115,857	△ 3.24%
貸付金	4,423	0.87%	4,423	0.87%	4,361	0.88%	4,361	0.88%	3,838	0.81%	3,838	0.81%
土地・建物	2,708	1.39%	2,708	1.39%	2,731	1.42%	2,731	1.42%	2,767	1.46%	2,767	1.46%
金融派生商品	△ 3,200	—	△ 3,200	—	7,329	—	7,329	—	7,044	—	7,044	—
その他	896	—	896	—	△ 359	—	△ 359	—	△ 3,123	—	△ 3,123	—
合計	50,593	1.23%	△ 188,735	△ 3.79%	40,387	1.02%	227,442	5.31%	34,745	0.89%	△ 105,285	△ 2.34%

運用資産利回り(日本興亜損保)

利息及び配当金収入



◆利息及び配当金収入の内訳

	2008年度第2四半期		2009年度第2四半期		2010年度第2四半期	
	収入金額	インカム利回り	収入金額	インカム利回り	収入金額	インカム利回り
預貯金	118	0.30%	53	0.15%	39	0.10%
コールローン	60	0.49%	7	0.09%	7	0.08%
買現先勘定	35	0.58%	1	0.14%	---	-
買入金銭債権	144	1.05%	76	0.40%	39	0.27%
金銭の信託	394	1.83%	74	0.26%	255	0.91%
有価証券	25,047	2.72%	18,908	2.27%	18,250	2.36%
公社債	6,245	1.27%	6,039	1.48%	5,820	1.56%
株式	8,643	3.96%	6,836	3.17%	7,054	3.47%
外国証券	6,568	3.37%	5,670	2.87%	4,991	2.64%
その他の証券	3,589	22.47%	360	3.41%	385	4.44%
貸付金	2,255	2.09%	2,513	2.18%	2,211	2.00%
土地・建物	900	1.52%	813	1.35%	742	1.20%
運用資産計	28,561	2.45%	22,374	2.04%	21,292	2.07%
その他	414	-	348	-	352	-
合計	28,976	-	22,722	-	21,644	-

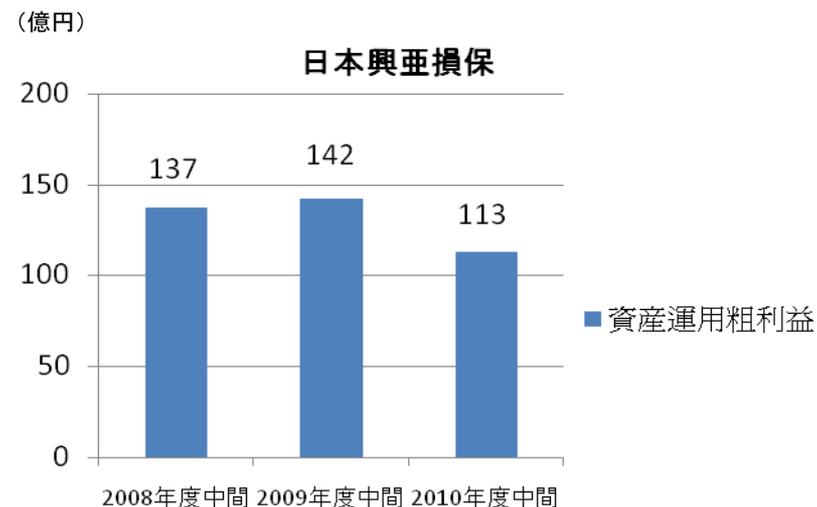
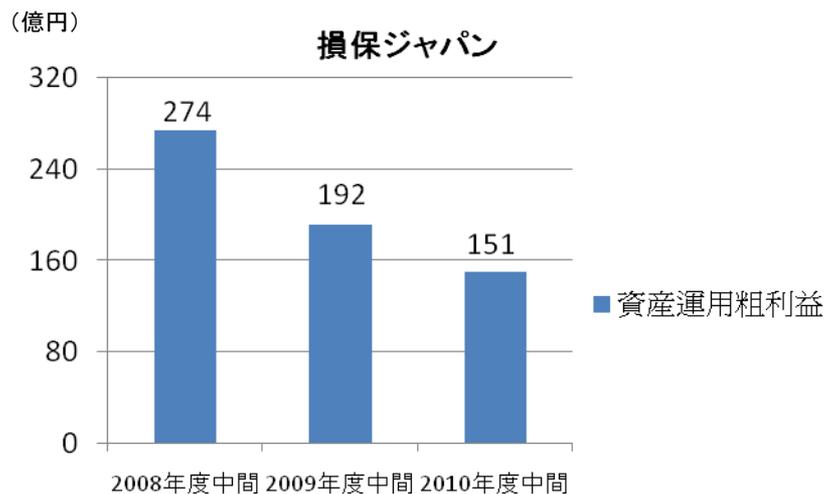
※注: インカム利回りは年率換算にて表示しております。

◆資産運用利回り

	2008年度第2四半期				2009年度第2四半期				2010年度第2四半期			
	資産運用損益 (実現ベース)	実現 利回り	資産運用損益等 (時価ベース)	時価総合 利回り	資産運用損益 (実現ベース)	実現 利回り	資産運用損益等 (時価ベース)	時価総合 利回り	資産運用損益 (実現ベース)	実現 利回り	資産運用損益等 (時価ベース)	時価総合 利回り
預貯金	130	0.16%	130	0.16%	△ 177	△ 0.25%	△ 177	△ 0.25%	△ 416	△ 0.51%	△ 416	△ 0.51%
コールローン	60	0.25%	60	0.25%	7	0.04%	7	0.04%	7	0.04%	7	0.04%
買現先勘定	35	0.29%	35	0.29%	1	0.07%	1	0.07%	---	-	---	-
買入金銭債権	144	0.53%	34	0.13%	16	0.04%	41	0.11%	98	0.34%	161	0.57%
金銭の信託	△ 597	△ 1.39%	△ 597	△ 1.36%	530	0.92%	530	1.00%	471	0.84%	471	0.83%
有価証券	24,802	1.35%	△ 87,166	△ 3.82%	22,896	1.38%	113,808	6.31%	18,124	1.17%	△ 40,184	△ 2.21%
貸付金	2,256	1.05%	2,253	1.05%	2,513	1.09%	2,513	1.09%	2,214	1.00%	2,214	1.00%
土地・建物	900	0.76%	900	0.76%	813	0.68%	813	0.68%	742	0.60%	742	0.60%
金融派生商品	△ 1,366	-	△ 2,711	-	△ 1,096	-	△ 2,667	-	225	-	5,256	-
その他	428	-	428	-	335	-	335	-	291	-	291	-
合計	26,795	1.14%	△ 86,631	△ 3.09%	25,841	1.18%	115,207	4.93%	21,759	1.05%	△ 31,454	△ 1.34%

※注: 実現利回り・時価総合利回りは期間利回りにて表示しております。

資産運用損益(主要損保2社単体)

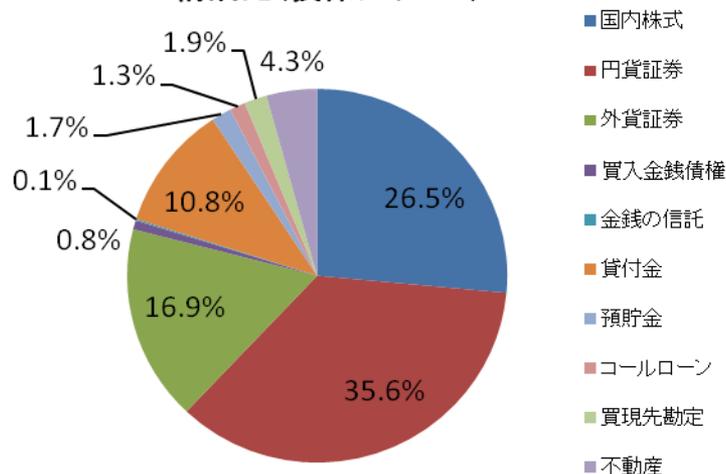


百万円

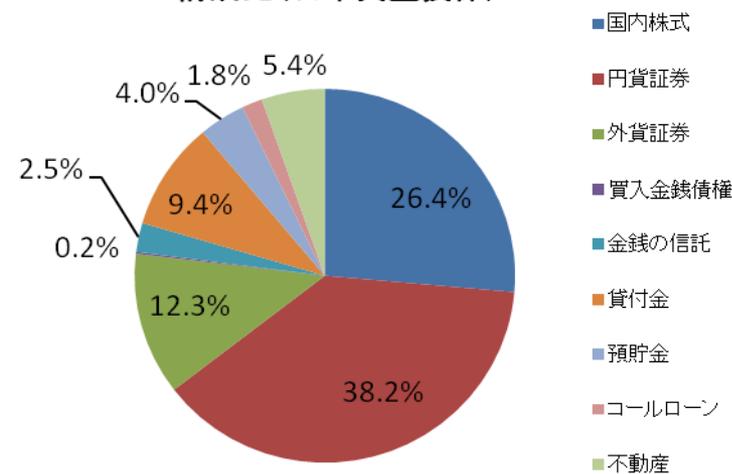
	2008年度中間		2009年度中間		2010年度中間			
	損保ジャパン	日本興亜損保	損保ジャパン	日本興亜損保	損保ジャパン	日本興亜損保		
						増減額		増減額
ネット利配 (+)	32,828	15,912	25,178	11,147	23,586	△ 1,591	11,225	+77
利息及び配当金収入	55,934	28,976	46,319	22,722	43,199	△ 3,120	21,644	△ 1,077
積立保険料等運用益振替	△ 23,105	13,064	△ 21,141	11,575	△ 19,612	+1,529	10,419	△ 1,155
金銭信託運用損益 (+)	△ 2,746	△ 597	△ 1,262	530	△ 414	+848	471	△ 58
売買目的有価証券運用損益 (+)	69	---	77	---	62	△ 14	---	---
有価証券売却損益 (+)	11,775	8,121	1,216	5,130	1,456	+240	1,784	△ 3,345
有価証券償還損益 (+)	△ 12	△ 273	△ 875	△ 1,033	△ 2,706	△ 1,831	△ 829	+203
有価証券評価損 (-)	8,275	6,427	4,148	363	3,789	△ 359	1,177	+813
金融派生商品損益 (+)	△ 3,200	△ 1,366	7,329	1,147	7,044	△ 284	997	△ 150
為替差損益 (+)	△ 417	7	△ 3,986	△ 300	△ 8,425	△ 4,438	△ 570	△ 269
その他運用収支 (+)	△ 2,533	△ 1,645	△ 4,281	△ 1,991	△ 1,681	+2,600	△ 561	+1,429
資産運用粗利益	27,487	13,730	19,245	14,266	15,133	△ 4,112	11,339	△ 2,927

運用資産残高(主要損保2社単体)

構成比(損保ジャパン)



構成比(日本興亜損保)

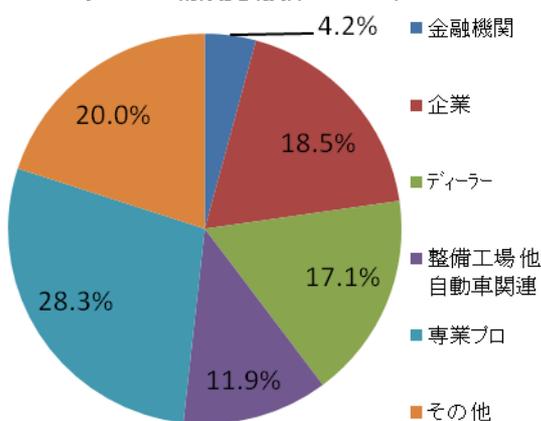


(時価ベース、百万円)

【2010年9月末】	損保ジャパン				日本興亜損保			
	積立勘定	一般勘定	合計	構成比	積立勘定	一般勘定	合計	構成比
有価証券	934,258	2,483,865	3,418,123	79.0%	564,697	1,181,819	1,746,517	76.9%
国内株式	---	1,144,942	1,144,942	26.5%	---	599,639	599,639	26.4%
円貨証券	891,559	648,697	1,540,256	35.6%	559,286	307,700	866,987	38.2%
(債券)	(891,559)	(607,318)	(1,498,878)	(34.6%)	(548,841)	(241,743)	(790,584)	(34.8%)
(その他)	---	(41,378)	(41,378)	(1.0%)	(10,445)	(65,957)	(76,403)	(3.4%)
外国証券(外貨建)	42,699	690,225	732,924	16.9%	5,410	274,478	279,889	12.3%
(債券)	(24,401)	(211,717)	(236,119)	(5.5%)	(5,410)	(230,808)	(236,219)	(10.4%)
(その他)	(18,297)	(478,507)	(496,804)	(11.5%)	---	(43,670)	(43,670)	(1.9%)
買入金銭債権	24,195	9,264	33,459	0.8%	3,389	405	3,794	0.2%
金銭の信託	---	6,170	6,170	0.1%	---	56,792	56,792	2.5%
貸付金	226,864	241,331	468,196	10.8%	145,722	66,931	212,653	9.4%
預貯金	10,717	62,874	73,592	1.7%	17,302	72,565	89,867	4.0%
コールローン	13,800	44,000	57,800	1.3%	10,000	30,000	40,000	1.8%
買現先勘定	27,994	54,988	82,982	1.9%	---	---	---	---
不動産(土地・建物)	---	186,294	186,294	4.3%	---	122,038	122,038	5.4%
運用資産合計	1,237,829	3,088,789	4,326,618	100.0%	741,111	1,530,552	2,271,664	100.0%
対前年度末増減	△ 26,426	△ 105,726	△ 132,152		△ 30,122	△ 65,880	△ 96,002	

販売チャネル別営業成績(主要損保2社単体)

チャネル構成比(損保ジャパン)

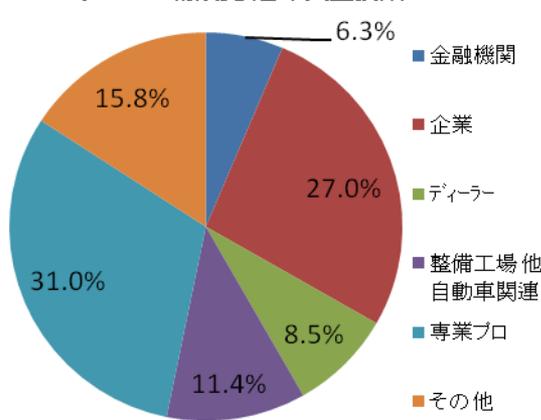


■チャネル別営業成績(除く積立型)

上段:金額(百万円)
下段:増減率

2010年9月末	店数(人数)	火災	傷害	自動車	自賠責	新種	マリン	合計	構成比
金融機関	1,029	12,305 △ 3.0%	2,838 △ 2.4%	6,742 △ 5.2%	247 △ 0.9%	4,700 △ 2.6%	862 7.1%	27,696 △ 3.1%	4.2%
企業	4,482	21,854 △ 11.6%	11,135 5.0%	46,010 1.8%	4,763 0.4%	29,388 3.3%	9,843 11.9%	122,996 0.4%	18.5%
ディーラー	1,946	907 10.5%	180 △ 0.7%	72,277 2.3%	39,082 4.8%	768 0.2%	217 5.3%	113,433 3.2%	17.1%
整備工場 他自動車関連	20,731	1,848 △ 0.1%	402 △ 3.9%	44,593 0.9%	31,208 1.6%	1,128 △ 3.0%	141 △ 2.4%	79,324 1.1%	11.9%
専門プロ	7,303	32,391 2.7%	11,436 △ 0.0%	122,944 △ 0.1%	4,594 △ 3.5%	14,576 △ 0.5%	1,789 3.5%	187,733 0.3%	28.3%
その他	10,660	12,585 △ 4.3%	31,064 1.0%	29,453 △ 1.9%	7,468 △ 0.4%	42,496 3.4%	9,617 9.0%	132,685 1.0%	20.0%
合計	46,151	81,893 △ 3.4%	57,058 1.3%	322,022 0.6%	87,365 2.5%	93,059 2.3%	22,471 9.6%	663,870 0.9%	100.0%

チャネル構成比(日本興亜損保)



■チャネル別営業成績(除く積立型)

上段:金額(百万円)
下段:増減率

2010年9月末	店数(人数)	火災	傷害	自動車	自賠責	新種	マリン	合計	構成比
金融機関	690	9,726 △ 4.7%	2,542 3.9%	5,110 △ 2.1%	197 △ 4.3%	2,692 △ 3.6%	432 0.3%	20,702 △ 2.8%	6.3%
企業	2,457	17,206 11.0%	9,968 0.6%	27,577 △ 2.5%	4,115 △ 2.2%	19,829 0.6%	9,224 7.5%	87,922 2.0%	27.0%
ディーラー	1,469	288 7.0%	198 8.8%	15,783 2.6%	11,081 4.6%	221 △ 0.8%	51 △ 19.1%	27,624 3.4%	8.5%
整備工場 他自動車関連	10,340	902 5.4%	377 △ 2.4%	20,445 △ 1.2%	14,879 1.8%	610 3.1%	89 4.2%	37,303 0.2%	11.4%
専門プロ	4,702	14,938 2.7%	5,884 △ 0.7%	66,188 △ 1.3%	3,328 △ 0.7%	10,042 0.3%	779 △ 0.3%	101,162 △ 0.5%	31.0%
その他	8,657	8,469 2.5%	5,210 △ 0.5%	24,551 △ 1.8%	4,700 △ 0.7%	6,148 7.6%	2,405 △ 8.2%	51,486 △ 0.1%	15.8%
合計	28,315	51,532 3.8%	24,182 0.4%	159,657 △ 1.2%	38,303 1.6%	39,543 1.3%	12,983 3.4%	326,202 0.5%	100.0%

※傷害は第三分野長期を除く。

損保ジャパンひまわり生命

■保有契約高及び新契約高

百万円

保有契約高	2008年度	2009年度	2010年度中間	
			前年度末比	
個人保険	9,447,946	10,404,936	10,968,033	+ 563,096
個人年金保険	81,435	80,187	79,801	△ 385
団体保険	1,998,038	1,837,943	1,858,031	+ 20,088
団体年金保険	---	---	---	---

百万円

新契約高	2008年度 中間	2009年度 中間	2010年度中間	
			前年同期比	
個人保険	777,212	1,051,961	1,126,837	+ 74,875
個人年金保険	1,004	976	1,062	+ 85
団体保険	5,224	33,124	9,344	△ 23,780
団体年金保険	---	---	---	---

■年換算保険料

百万円

保有契約	2008年度	2009年度	2010年度中間	
			前年度末比	
個人保険	196,394	192,742	193,896	+ 1,154
個人年金保険	3,476	3,439	3,519	+ 80
合計	199,870	196,181	197,416	+ 1,234
(うち第三分野)	(68,658)	(72,864)	(75,345)	(+ 2,480)

百万円

新契約	2008年度 中間	2009年度 中間	2010年度中間	
			前年同期比	
個人保険	9,922	12,260	12,606	+ 346
個人年金保険	42	39	43	+ 3
合計	9,964	12,299	12,650	+ 350
(うち第三分野)	(3,759)	(6,076)	(5,691)	(△ 384)

■EVの状況(TEVベース)

億円

	2007年度	2008年度	
		増減額	
年度末EV	2,464	2,444	△ 19
(純資産価値)	(560)	(625)	(+ 64)
(保有契約価値)	(1,903)	(1,819)	(△ 83)
うち新契約価値	21	67	+ 46

※EVは年度末のみの開示

■EVの状況(MCEVベース)

億円

	2008年度	2009年度	
		増減額	
年度末EV	2,271	2,907	+ 636
(純資産価値)	(710)	(750)	(+ 40)
(保有契約価値)	(1,561)	(2,157)	(+ 596)
うち新契約価値	165	237	+ 73

※EVは年度末のみの開示

■損益の状況

百万円

	2008年度 中間	2009年度 中間	2010年度中間	
			前年同期比	
(+) 保険料等収入 :a1	117,391	114,050	119,876	+ 5,825
(-) 保険金等支払金 :a2	70,676	77,273	69,805	△ 7,468
(-) 事業費 :a3	24,123	27,418	28,901	+ 1,482
(-) 支払備金積増額 :a4	1,288	1,692	435	△ 1,257
(-) 責任準備金積増額 :a5	21,290	15,043	28,111	+ 13,068
(+) 利息及び配当金収入 :a6	8,704	8,955	9,413	+ 457
(+) その他経常収益費用 :a7	△ 1,610	657	△ 2,177	△ 2,834
基礎利益 :A	7,106	2,234	△ 141	△ 2,376
(+) 有価証券売却損益 :b1	326	895	214	△ 680
(-) 有価証券評価損 :b2	---	716	---	△ 716
(-) その他キャピタル損益 :b3	140	△ 174	△ 26	+ 148
キャピタル損益 :B	466	3	187	+ 184
(-) 危険準備金積増額 :c1	496	582	575	△ 6
(+) その他臨時収益費用 :c2	△ 2	---	---	---
臨時損益 :C	△ 499	△ 582	△ 575	+ 6
経常利益 (A+B+C) :P	7,074	1,655	△ 529	△ 2,185
(+) 特別損益 :D	△ 28	△ 88	△ 384	△ 295
(-) 契約者配当準備金繰入額 :E	1,088	660	799	+ 139
(-) 法人税・住民税(含調整額) :F	2,270	465	△ 413	△ 878
当期利益 (P+D-E-F)	3,686	441	△ 1,300	△ 1,742

■総資産

百万円

総資産	2008年度	2009年度	2010年度中間	
			前年度末比	
	1,073,052	1,122,133	1,150,759	+ 28,626

■純資産

百万円

純資産	2008年度	2009年度	2010年度中間	
			前年度末比	
	53,193	55,416	56,949	+ 1,532

■保有契約高及び新契約高

百万円

保有契約高	2008年度	2009年度	2010年度中間	
			前年度末比	
個人保険	3,809,387	4,004,461	4,142,376	+ 137,914
個人年金保険	204,720	197,176	197,369	+ 193
団体保険	1,005,352	1,105,286	1,127,222	+ 21,935
団体年金保険	---	---	---	---

百万円

新契約高	2008年度 中間	2009年度 中間	2010年度中間	
			前年同期比	
個人保険	291,525	314,989	381,052	+ 66,062
個人年金保険	3,156	2,742	5,518	+ 2,775
団体保険	14,582	24,090	6,323	△ 17,767
団体年金保険	---	---	---	---

■年換算保険料

百万円

保有契約	2008年度	2009年度	2010年度中間	
			前年度末比	
個人保険	54,870	57,758	59,761	+ 2,002
個人年金保険	12,401	11,966	11,974	+ 8
合計	67,271	69,725	71,736	+ 2,011
(うち第三分野)	(12,199)	(13,610)	(14,215)	(+ 604)

百万円

新契約	2008年度 中間	2009年度 中間	2010年度中間	
			前年同期比	
個人保険	4,174	4,300	4,952	+ 652
個人年金保険	170	164	303	+ 139
合計	4,345	4,464	5,255	+ 791
(うち第三分野)	(1,104)	(1,214)	(1,171)	(△ 43)

■EVの状況(TEVベース)

億円

	2007年度	2008年度	2009年度	
			増減額	
年度末EV	835	859	960	+ 101
(純資産価値)	(299)	(264)	(290)	(+ 25)
(保有契約価値)	(535)	(594)	(670)	(+ 75)
うち新契約価値	29	13	13	△ 0

※EVは年度末のみの開示

■損益の状況

百万円

	2008年度 中間	2009年度 中間	2010年度中間	
			前年同期比	
(+) 保険料等収入 :a1	42,758	44,315	48,443	+ 4,127
(-) 保険金等支払金 :a2	16,028	18,998	19,797	+ 799
(-) 事業費 :a3	8,489	8,582	9,147	+ 565
(-) 支払備金積増額 :a4	△ 67	95	△ 247	△ 342
(-) 責任準備金積増額 :a5	21,924	19,899	23,449	+ 3,549
(+) 利息及び配当金収入 :a6	3,685	4,132	4,509	+ 376
(+) その他経常収益費用 :a7	100	8	△ 99	△ 107
基礎利益 :A	169	880	705	△ 175
(+) 有価証券売却損益 :b1	602	173	102	△ 71
(-) 有価証券評価損 :b2	---	---	---	---
(-) その他キャピタル損益 :b3	---	---	---	---
キャピタル損益 :B	602	173	102	△ 71
(-) 危険準備金積増額 :c1	154	173	219	+ 46
(+) その他臨時収益費用 :c2	△ 0	△ 0	---	+ 0
臨時損益 :C	△ 154	△ 173	△ 219	△ 45
経常利益 (A+B+C) :P	616	880	587	△ 292
(+) 特別損益 :D	△ 35	△ 47	△ 102	△ 54
(-) 契約者配当準備金繰入額 :E	545	515	537	+ 22
(-) 法人税・住民税(含調整額) :F	34	131	7	△ 124
当期利益 (P+D-E-F)	0	185	△ 59	△ 244

■総資産

百万円

総資産	2008年度	2009年度	2010年度中間	
			前年度末比	
総資産	429,022	468,988	494,625	+ 25,636

■純資産

百万円

純資産	2008年度	2009年度	2010年度中間	
			前年度末比	
純資産	23,221	25,528	27,568	+ 2,039

セゾン自動車火災、そんぽ24

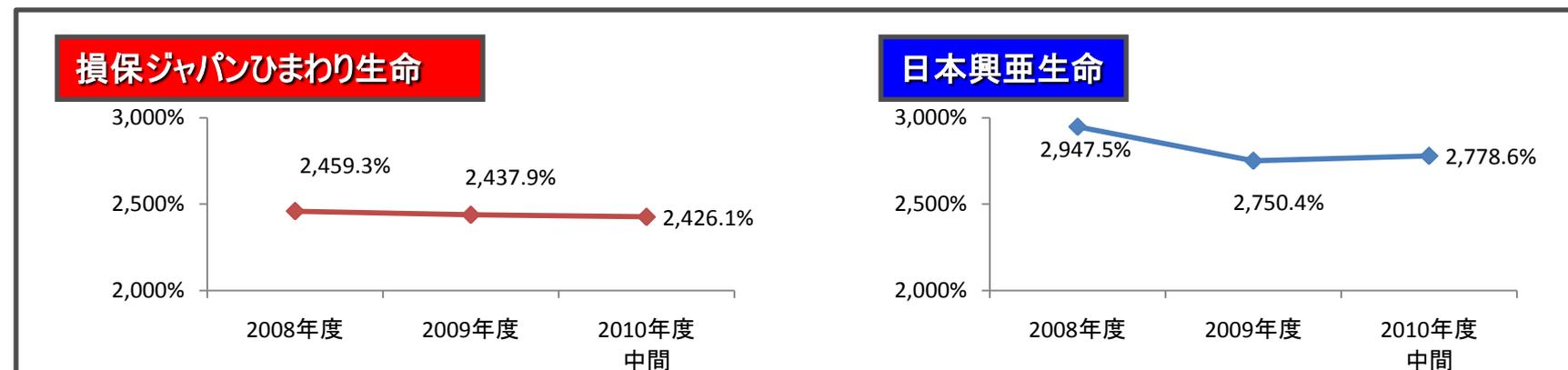
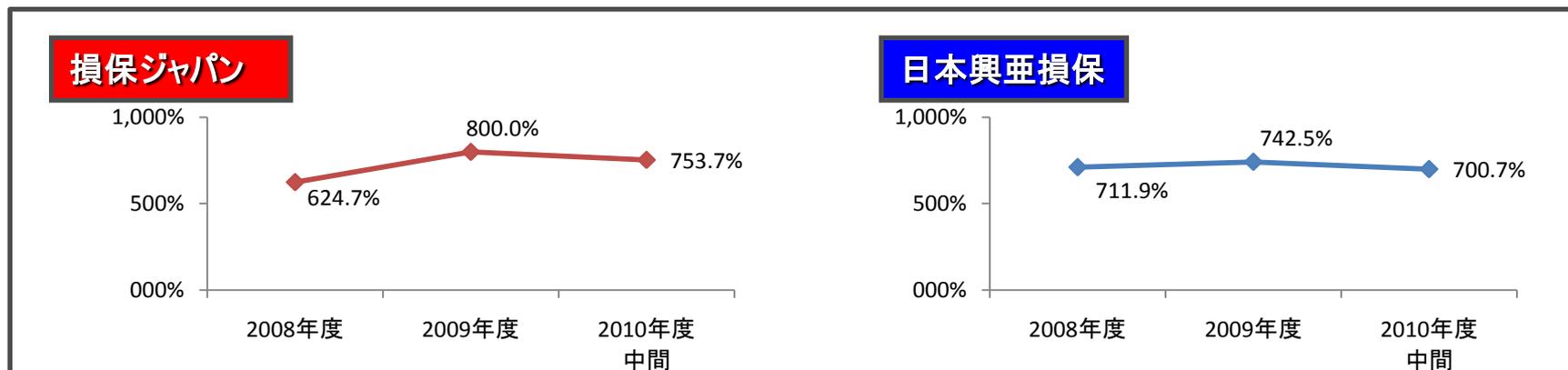
■損益の状況

百万円

	セゾン自動車火災				そんぽ24			
	2008年度 中間	2009年度 中間	2010年度中間		2008年度 中間	2009年度 中間	2010年度中間	
				増減額				増減額
(+) 正味収入保険料	(6,815)	(6,969)	(7,483)	(+ 514)	(3,952)	(4,703)	(5,124)	(+ 421)
(-) 正味支払保険金	(3,593)	(3,729)	(3,784)	(+ 54)	(2,428)	(2,525)	(3,065)	(+ 539)
(-) 損害調査費・正味事業費	(3,046)	(3,174)	(3,705)	(+ 531)	(2,902)	(2,038)	(1,948)	(△ 89)
(+) 収支残高 :a1	175	65	△ 5	△ 71	△ 1,379	139	111	△ 27
(-) 支払備金積増額 :a2	27	△ 377	169	+ 547	△ 39	51	312	+ 260
(-) 責任準備金積増額 :a3	271	184	551	+ 367	87	197	△ 93	△ 291
(+) その他収支 :a4	△ 13	△ 11	△ 131	△ 120	6	5	4	△ 0
(+) 保険引受利益 :A	△ 136	247	△ 859	△ 1,107	△ 1,420	△ 104	△ 103	+ 1
(+) 資産運用損益 :B	231	115	86	△ 29	53	47	75	+ 28
(+) その他経常損益 :C	△ 202	△ 194	△ 82	+ 111	10	0	△ 1	△ 1
経常利益 (A+B+C) :D	△ 107	169	△ 855	△ 1,025	△ 1,356	△ 57	△ 28	+ 28
(+) 特別損益 :E	74	3	8	+ 4	△ 14	△ 5	△ 2	+ 3
(-) 法人税・住民税(含調整額) :F	△ 61	10	10	---	5	1	1	---
当期利益 (D+E-F)	28	162	△ 858	△ 1,020	△ 1,375	△ 64	△ 32	+ 31

■各種指標の状況

	セゾン自動車火災				そんぽ24			
	2008年度 中間	2009年度 中間	2010年度中間		2008年度 中間	2009年度 中間	2010年度中間	
				増減額				増減額
契約件数(件)	122,967	110,869	125,852	+ 14,983	95,386	114,490	123,946	+ 9,456
損害率	58.0%	58.8%	57.0%	△ 1.8%	72.7%	60.1%	66.0%	+ 5.9%
事業費率	39.4%	40.3%	43.1%	+ 2.8%	62.2%	36.9%	31.9%	△ 5.0%



(参考) 国内主要子会社のソルベンシー・マージン比率の状況

		2008年度	2009年度	2010年度 中間
損害保険	損保ジャパン	624.7%	800.0%	753.7%
	日本興亜損保	711.9%	742.5%	700.7%
	そんぽ24	2,232.6%	1,924.8%	1,854.2%
	セゾン自動車火災	745.5%	1,854.7%	1,638.3%
生命保険	損保ジャパンひまわり	2,459.3%	2,437.9%	2,426.1%
	日本興亜生命	2,947.5%	2,750.4%	2,778.6%
	損保ジャパンDIY	2,079.0%	1,785.9%	1,808.8%

金融保証保険(損保ジャパン単体)

2010年度中間期損益 (金融保証保険全体)

+126億円(ABS-CDO保証における過年度支払済み保険金の一部回収等による利益認識)

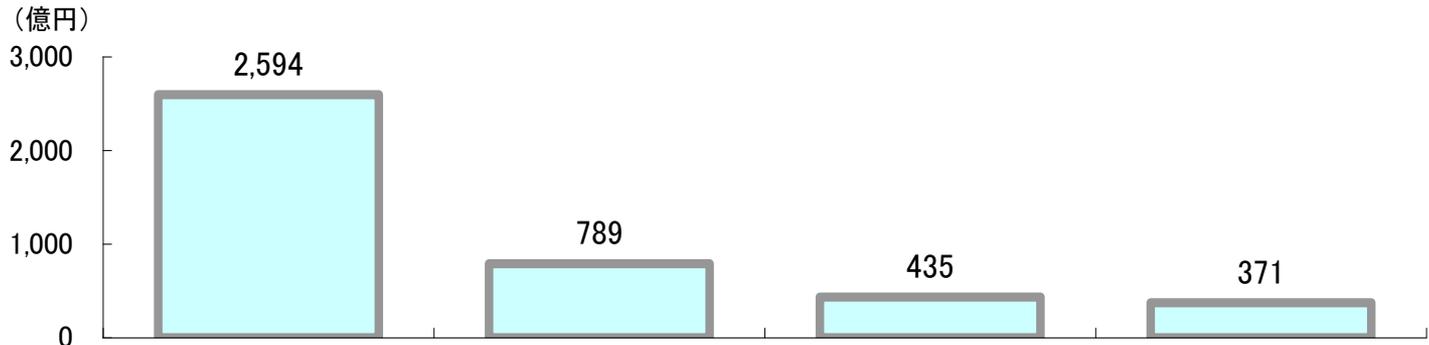
(単位:億円)

金融保証全体(損益)	2007年度	2008年度	2009年度	2009年度 中間期	2010年度 中間期
支払保険金(注1)	1	△ 379	△ 638	△ 592	△ 185
支払備金積増/取崩(注2)	△ 300	△ 1,099	557	604	311
損益	△ 299	△ 1,479	△ 80	11	126

(注1)合意解約を含む (注2)為替ヘッジ損益を含む

ABS-CDO保証の ネットエクスポージャー

支払備金控除後のABS-CDO保証残高は**371億円**(2010年3月末比64億円の減少)



(単位:億円)

ABS-CDO保証(残高)	2008年3月末	2009年3月末	2010年3月末	2010年9月末
保証残高	2,894	2,180	1,231	910
支払備金引当済	△ 300	△ 1,390	△ 795	△ 539
支払備金控除後保証残高	2,594	789	435	371

<資料1> 金融保証保険(損保ジャパン単体)

(2010年9月末、単位:億円、1ドル=83.82円)

区分		保証残高					2010年度 中間期損益 (注9)
		元受 (注6)	特約受再 (注7)	合計	支払備金 引当済(注8)	支払備金控除後 保証残高	
CDO	ABS-CDO(2次証券化商品)(注1)	905	5	910	539	371	130
	企業CDO(1次証券化商品)(注2)	1,404	11	1,416	-	1,416	-
	小計	2,310	16	2,326	539	1,787	130
ABS	RMBS(注3)	340	98	439	5	433	△2
	海外RMBS	(-)	(98)	(98)	(5)	(92)	(△2)
	国内RMBS	(340)	(-)	(340)	(-)	(340)	(-)
	CMBS(注4)	-	-	-	-	-	-
	その他ABS	105	228	333	5	328	0
	海外ABS(注5)	(30)	(228)	(258)	(5)	(253)	(0)
	国内ABS	(75)	(-)	(75)	(-)	(75)	(-)
小計	446	327	773	11	762	-	
米国地方債等		-	1,691	1,691	1	1,689	△1
合計		2,756	2,034	4,791	552	4,238	126

(注1) ABS-CDO(2次証券化商品)とは、RMBSやCDO、CLO等の証券化商品を裏付として更に証券化した2次証券化CDO

(注2) 企業CDO(1次証券化商品)とは、社債や企業融資、個別銘柄のCDSなど企業の信用リスクを直接の裏付資産としている1次証券化CDO

(注3) RMBSとは、住宅ローンを裏付として発行される証券。93%が投資適格クラス(BBB格以上)であり、うち79%はAAA格である

(注4) CMBSとは、商業用不動産ローンを裏付として発行される証券

(注5) 海外ABSのうち、米国の個人ローン関連ABSは5%であり、その他は主に企業関連与信(リース債権等)などが占める

(注6) 元受には、他社からの任意再保険契約、および米国モノライン保証債に対する金融保証保険(85億円)を含む

(注7) 特約受再とは、元受会社が引受けた保険契約の一定割合を再保険として引受ける契約

(注8) 保険金支払いにより保証終了となった案件に関する回収備金を含まない

(注9) 損益合計126億円の内訳は、支払保険金△185億円、支払備金増減による影響+334億円、支払備金に係るヘッジ損益△22億円。なお、金融保証保険は保険契約であるため、評価損益、含み損益はない

<資料2> 金融保証保険(損保ジャパン単体): ABS-CDO保証案件一覧(特約受再を除く)

(2010年9月末、単位:億円、1ドル=83.82円)

案件番号 (注1)	案件格付 (S&P/MDY) (注2)	発行年度	保証残高 (注3)	劣後割合 (注4)	裏付資産の格付別構成割合						サブプライム 比率
					AAA	AA	A	BBB	BB以下	内デフォルト等 (注5)	
CDO保証①	AA/Caa3	2003	83	17%	29%	8%	5%	19%	39%	5.5%	0%
CDO保証②(注6)	AAA/Aa3	2004	51	55%	32%	34%	0%	0%	34%	24.0%	0%
	AAA/Aa3	2004	100	31%							
CDO保証⑦	CCC+/C	2006	167	9%	2%	13%	5%	7%	73%	0.0%	30%
CDO保証⑨	-/C	2006	251	23%	2%	6%	3%	4%	86%	23.3%	8%
CDO保証⑪	CC/Caa1	2004	251	19%	5%	14%	20%	14%	47%	16.2%	-
ABS-CDO 合計			905	22%	8%	13%	5%	7%	67%	11.8%	-

支払備金控除後保証残高	366
-------------	-----

(注1) CDO保証③、④、⑤、⑥、⑧、⑩、⑫は、保証契約者との合意解約および損保ジャパン保証部分の全額償還により保証終了となったため、案件一覧から除外している

(注2) 案件格付は2010年10月末時点

(注3) 保証元本額であり、一部の案件では、他に利払いを保証対象としている。なお、この保証対象の元利払いが不足した場合に損保ジャパンの保証履行義務が生じる

(注4) 劣後割合は、損保ジャパンの保証する優先部分よりも下位に位置する劣後部分の裏付資産に対する割合。なお、優先部分の元本償還に伴い劣後割合は増加する

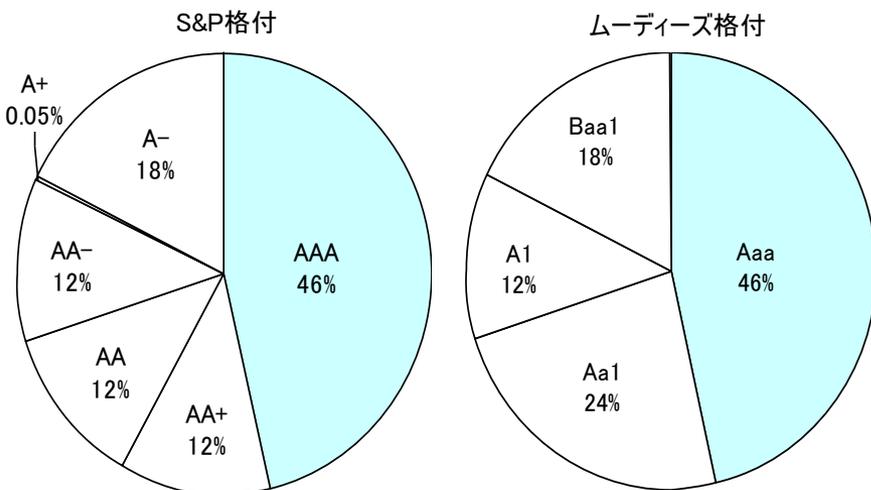
(注5) 案件ごとに規定されているデフォルト定義等に基づき判定を行い、回収考慮後の元本毀損額としている

(注6) CDO保証②は、同じCDOの異なるクラスを保証している

<資料3> 金融保証保険(損保ジャパン単体): 企業CDOの状況(特約受再を除く)

- ・元受企業CDOの保証残高は1,404億円であり、個別案件を精査した結果、現時点で損失を見込んでいる案件はない。
- ・元受企業CDOの平均残存期間は約2.1年であり、2012年度末までに約1,150億円(元受企業CDOの約82%)が償還となる見込み。
- ・損保ジャパンが保証する企業CDOは、1案件150銘柄程度の分散された参照企業から構成されており、1企業のデフォルトによる影響は限定的である。
- ・業種および特定企業への偏りはなく、最大セクターである金融機関の比率で13%程度である。

案件格付の構成比

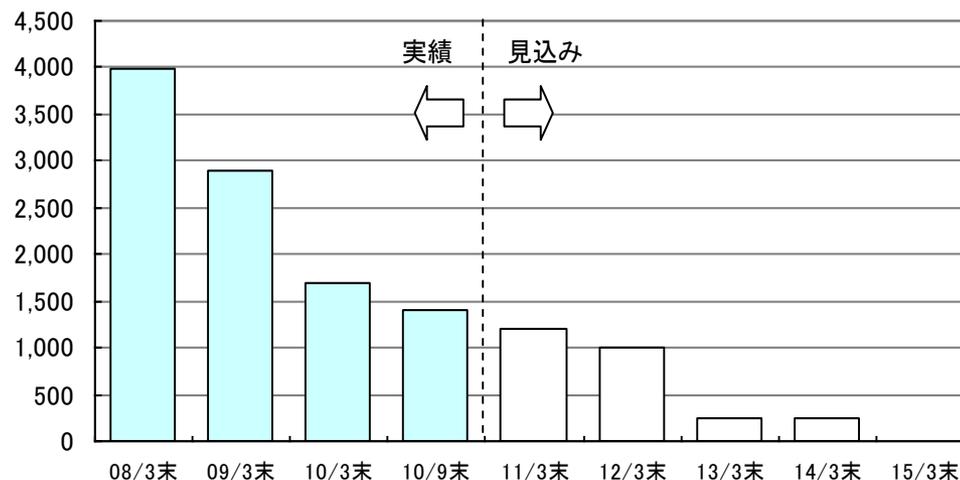


(注)2010年10月末時点の格付。
S&P格付を取得していないものはムーディーズ格付を準用

(注)2010年10月末時点の格付。
ムーディーズ格付を取得していないものはS&P格付を準用

保証残高推移見込

(単位:億円)

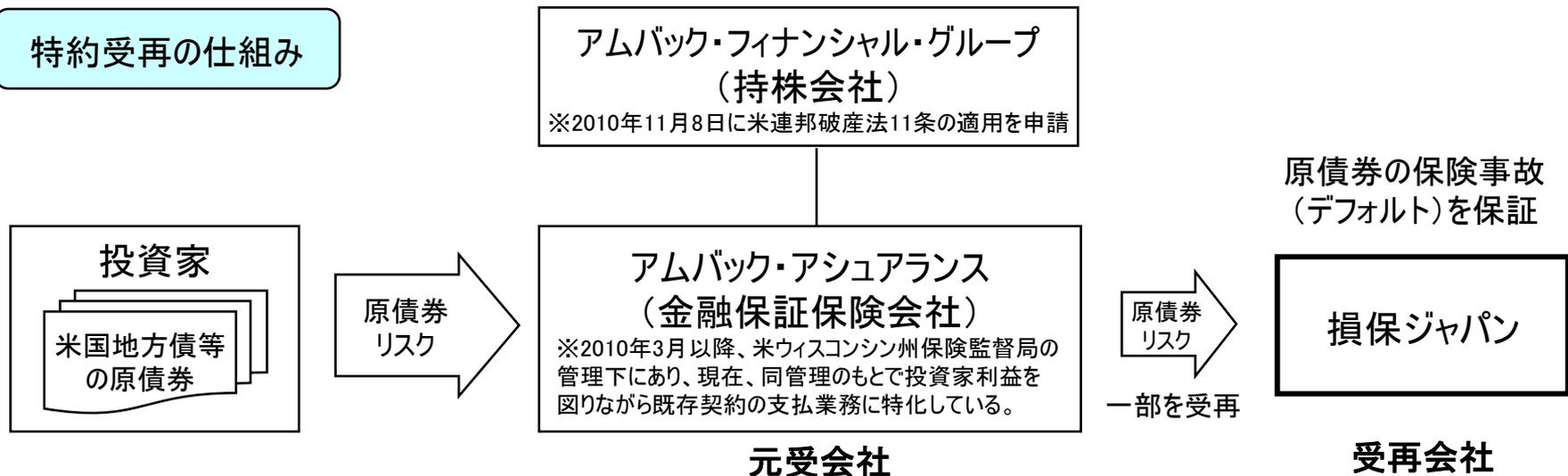


(注)2010年9月末為替レートによる残高推移見込

金融保証保険(損保ジャパン単体): 特約受再の状況

- ・ 損保ジャパンは、米国金融保証保険会社のアムバック・アシュアランスを元受会社として、2,034億円の特約受再(再保険)を引き受けている。特約受再案件の約83%(1,691億円)は米国地方債等(米国を中心とする地方自治体が発行する地方債や、電力、鉄道などの公共性の高い企業等が発行する債券)に対する保証であり、1案件あたりの保証残高は小さく、十分な分散が図られている。また、将来の支払いが見込まれる案件については、適切に支払備金を引き当て済みである。
- ・ この受再契約で損保ジャパンが支払責任を負うのは、受再する原債券の元利払い不履行等の保険事故(デフォルト)が発生した場合であり、元受会社自体に与信を行っているものではない。また、2010年11月8日にアムバック・アシュアランスの持株会社であるアムバック・フィナンシャル・グループが米連邦破産法 11条の適用を申請したが、本件による損保ジャパンと元受会社との再保険契約への影響はない。

特約受再の仕組み



<資料5>

証券化商品等への投融資(損保ジャパン単体)

(2010年9月末、単位:億円、1ドル=83.82円)

区分		残高	2010年度中間期 損益状況		
			評価損益(P/L)	含み損益	損益計
CDO	ABS-CDO(2次証券化商品)(注1)	0	0	-	0
	企業CDO(1次証券化商品)(注2)	-	-	-	-
	小計	0	0	0	0
ABS	RMBS(注3)	306	-	8	8
	海外RMBS	(19)	(-)	(△4)	(△4)
	国内RMBS	(286)	(-)	(13)	(13)
	CMBS	128	-	△5	△5
	海外CMBS	(8)	(-)	(△2)	(△2)
	国内CMBS	(120)	(-)	(△3)	(△3)
	その他ABS	7	-	△1	△1
	海外ABS	(7)	(-)	(△1)	(△1)
	国内ABS	(-)	(-)	(-)	(-)
小計	443	-	0	0	
SIV(投資ビークル)への投資		-	-	-	-
レバレッジド・ファイナンス(注4)		18	-	-	-
合計		461	0	0	0
【参考】ヘッジファンド(米国サブプライムローン関連エクスポージャー)		+10	買建(ロングポジション)と売建(ショートポジション)をネットしたエクスポージャー		

(注1)ABS-CDOはすべて海外案件(BBB未満)

(注2)企業CDOには財政融資CLOを含まない

(注3)RMBSには政府系機関が発行するRMBSを含まない。ほぼ全額が投資適格クラス(BBB以上)であり、うち82%はAAA

米国住宅金融公社関連のエクスポージャー(RMBS、機関債)は、618億円(2010年3月末対比4億円増加)。評価損等(P/L)は発生していない

(注4)レバレッジド・ファイナンスとは、企業の買収・合併の際に提供される、主に被買収企業のキャッシュフローに依拠したファイナンス。すべて国内案件

将来予想に関する記述について

本書類には、NKSJホールディングス株式会社(以下「当社」)にかかる「将来予想に関する記述」に該当する情報が記載されています。本書類における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、かかる将来予想に関する記述に該当します。これら将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しています。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、かかる将来予想に関する記述に明示的または黙示的に示される当社の将来における業績、経営結果、財務内容に関してこれらと大幅に異なる結果をもたらす可能性があります。当社は、本書類の日付後において、本書類の将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。投資家の皆様におかれましては、今後の日本国内における公表および1934年米国証券取引法に基づく米国証券取引委員会への届出および提出において当社の行う開示をご参照ください。

なお、上記当社のリスク、不確実性およびその他の要因の例としては、以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、当社の四半期報告書にも記載されていますのでご参照ください。

- (1) 日本の経済情勢悪化による影響
- (2) 損保事業の競争が激化するリスク
- (3) 法律、規制、制度等の変更による影響
- (4) 保険商品に関する自然災害リスク
- (5) 予測を超える損害の発生に伴うリスク
- (6) 再保険に関するリスク
- (7) 株価の下落による影響
- (8) 金利の変動による影響
- (9) 信用リスク
- (10) 為替の変動による影響
- (11) 流動性リスク
- (12) 生命保険事業に関するリスク
- (13) 海外事業に関するリスク
- (14) 関連事業に関するリスク
- (15) 格付の引き下げによる影響
- (16) 自然災害等の発生に伴う事業中断リスク
- (17) 情報漏えいに関するリスク
- (18) 風評リスク
- (19) システム統合リスク
- (20) 統合シナジーが十分に発揮されないリスク
- (21) 生命保険子会社の合併に関するリスク
- (22) その他のリスク

IR関係連絡先

NKSJ ホールディングス株式会社 経営企画部

電話番号	: 03-3349-3913
Fax	: 03-3349-6545
E-Mail	: shinichi.hara@nksj-hd.co.jp (原) takashi.izuhara@nksj-hd.co.jp (伊豆原) naoko5.takahashi@nksj-hd.co.jp (高橋)
Web	: http://www.nksj-hd.com/